

「福岡市人権教育・啓発基本計画 実施計画」に基づく
令和3年度実施事業の点検・検証結果について

「福岡市人権教育・啓発基本計画 実施計画（令和2～5年度）」に基づき、令和3年度に実施した事業の自己評価を踏まえ、「福岡市人権教育・啓発基本計画」の各論（第3章）の体系ごとの成果・課題等について点検・検証を行った（P1～7）。

また、下記16施策の中から、特にご意見をいただきたい施策について、進捗状況を報告する（P8～10）。

令和3年度実施事業 251事業 ※再掲65事業含む

R2年度
(254)

- ・評価1（一定の成果が得られ、当初の目標を達成した） 27事業 (21)
- ・評価2（一定の成果が得られ、目標の達成に向けて順調に進んでいる） 143事業 (153)
- ・評価3（十分な成果が得られず、目標達成ペースを下回っているか、または現状維持） 41事業 (27)
- ・評価4（成果がほとんど得られず、今後改善・工夫を要す） 1事業 (3)
- ・未実施 39事業 (50)

【「福岡市人権教育・啓発基本計画」の各論（第3章）の体系】

1 あらゆる場における人権教育・啓発の推進（97事業）		評価1	評価2	評価3	評価4	未実施
(1) 就学前教育機関における人権教育（3事業）		0	3	0	0	0
(2) 学校における人権教育（15事業）		2	9	3	0	1
(3) 家庭・地域における人権教育・啓発（71事業）		5	38	13	0	15
(4) 企業における人権教育・啓発（8事業）		4	2	2	0	0
計		11	52	18	0	16
2 特定職業従事者の人権教育・啓発の推進（44事業）		評価1	評価2	評価3	評価4	未実施
(1) 市職員（12事業）		3	9	0	0	0
(2) 教職員（4事業）		2	2	0	0	0
(3) 社会教育関係者（20事業）		1	11	4	0	4
(4) 福祉関係者（3事業）		0	3	0	0	0
(5) 保健・医療関係者（4事業）		1	3	0	0	0
(6) マスメディア関係者（1事業）		0	1	0	0	0
計		7	29	4	0	4
3 人権教育・啓発の効果的な推進（110事業）		評価1	評価2	評価3	評価4	未実施
(1) 学習の場の提供（4事業）		0	4	0	0	0
(2) 学習内容の充実（20事業）		4	11	3	0	2
(3) 効果的な啓発手法・情報提供の推進（30事業）		2	20	5	0	3
(4) 人材の育成・活用（48事業）		3	21	10	1	13
(5) 教材の開発・整備（3事業）		0	2	1	0	0
(6) 総合的なネットワークづくり（5事業）		0	4	0	0	1
計		9	62	19	1	19
合計（251事業）		評価1	評価2	評価3	評価4	未実施
		27	143	41	1	39

※ 事業数は再掲含む。

<担当課評価>

項目 ※()内は事業数	評価				
	1	2	3	4	未実施
(1) 就学前教育機関における人権教育(3)	0	3	0	0	0
(2) 学校における人権教育(15)	2	9	3	0	1
(3) 家庭・地域における人権教育・啓発(71)	5	38	13	0	15
(4) 企業における人権教育・啓発(8)	4	2	2	0	0
計	11	52	18	0	16

R2 (11) (59) (10) (1) (16)

<主な成果・課題>

評価1、2の事業が6割と、令和2年度（7割）と比べてやや停滞している。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が続いており、事業内容の見直しや縮小により、評価3の事業が増えた。また、令和2年度に引き続き、全体の2割弱が未実施となった。

○(1)就学前教育機関における人権教育、(2)学校における人権教育、(4)企業における人権教育・啓発においては、関係機関や団体と連携しながら研修等の事業を実施しており、参加者アンケート等の結果は、概ね満足度の高い結果となっている。

△(3)家庭・地域における人権教育・啓発では、各区・校区の事業において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で中止や書面開催等が増えたことなどにより、各地域での活動状況や、情報の共有が難しくなっている。

△若年層を含む幅広い層の参加促進に向けて、事業内容を工夫するとともに、効果的な広報を行う必要がある。

(主な事業)

■いじめゼロプロジェクト(別冊資料P10) 【評価2】

実施状況 (進捗・成果)	<ul style="list-style-type: none"> ○「いじめゼロ実現プロジェクト」を全小・中学校で実施。 ○「いじめゼロサミット2021」をオンライン形式で開催。 <ul style="list-style-type: none"> ・内容：講演・実行委員児童生徒によるシンポジウム 等 ・オンラインで小学5年生から中学3年生までの、約7万人が参加。 	数値目標	
		「いじめはどんなことがあってもゆるされない」と回答した児童生徒の割合 97%	
		R2n	R3n
課題・ 今後の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ○コロナ禍における行動制限等で、児童生徒が抱える不安やストレス等への対応として、児童生徒の心の状況の把握と、適切な取組みの実施が必要。 ○中学校ブロックや保護者、地域とのさらなる連携を図り、児童生徒が主体となり、継続していじめの未然防止、早期発見に努めていく。 		
		アンケート 未実施	96.7%

■福岡市人権尊重週間行事(別冊資料P45) 【評価2】

実施状況 (進捗・成果)	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡市人権尊重週間(毎年12月4日～12月10日)に各啓発事業を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・市政だより12/1号に「人権尊重週間特集」を掲載 ・人権啓発テレビCMの制作・放送 ・デジタルサイネージを活用した広報(地下鉄駅コンコース広告等) ・人権を尊重する市民の集いの開催(各区) 等 ○市民の集い参加者アンケート 講演について「よかった」と答えた方が85.7% 「人権問題の理解度」が87.4% 	数値目標	
		「人権を尊重する市民の集い」の7区合計参加者数 毎年2,500人	
		R2n	R3n
課題・ 今後の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ○社会的課題であり、かつ、多くの人に関心を抱き身近に感じるテーマを選定するとともに、広く活躍する講師を選定する。 ○SNSなど、様々な媒体を活用するなど、積極的な広報を行う。 		
		1,339人	1,359人

■企業への研修講師派遣等(別冊資料P93) 【評価2】

実施状況 (進捗・成果)	<ul style="list-style-type: none"> ○人権が尊重された企業・職場の実現に向けて、企業の人権研修を支援した。 ○新型コロナウイルス感染症の拡大前と比較すると、派遣実績は減少しているが、参加者の満足度は高く、人権問題への正しい理解・認識につながっている。 <ul style="list-style-type: none"> ・研修講師派遣 派遣実績 15社・32回、受講者1201人 ・研修相談 市内各企業等 随時 	数値目標	
		研修参加者アンケートにて「理解が深まったと答えた割合」 毎年99%	
		R2n	R3n
課題・ 今後の取組み	○市内の事業所に派遣研修の周知を図り、研修回数増加を目指す。		
		97%	97%

<担当課評価>

項目 ※()内は事業数	評価				
	1	2	3	4	未実施
(1) 市職員(12)	3	9	0	0	0
(2) 教職員(4)	2	2	0	0	0
(3) 社会教育関係者(20)	1	11	4	0	4
(4) 福祉関係者(3)	0	3	0	0	0
(5) 保健・医療関係者(4)	1	3	0	0	0
(6) マスメディア関係者(1)	0	1	0	0	0
計	7	29	4	0	4

R2 (4) (29) (2) (0) (9)

<主な成果・課題>

評価1、2の事業が全体の8割と順調に事業を推進できている。評価1の事業が増えたものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、評価3や未実施があった。
 令和2年度の未実施事業については、一部、オンライン配信の活用など、研修手法を工夫して実施することができた。

○特定職業従事者が、日頃から人権尊重の視点を持って業務に取り組むことができるよう、幅広い人権問題について研修等を行った。
 また、業務に関わりの深い問題や、社会情勢に応じた問題をテーマに取り入れるなど、特定職業従事者としての人権意識の高揚に寄与した。

△手法を見直し、オンライン配信や資料配布とした研修については、対面での研修に比べ、受講者の反応が分かりにくく、アンケートなどで理解度を確認するなどして、研修内容を工夫・検討していく必要がある。

施策2－(1) 市職員
 施策2－(2) 教職員
 施策2－(3) 社会教育関係者 は、施策単位で進捗状況を報告 (P 8～10)

(主な事業)

■「人権」に関する職場研修推進月間（別冊資料P99）【評価2】

実施状況 (進捗・成果)	○毎年11月～12月を職場研修推進月間と定め、市の全職場にて研修を実施。 R3研修テーマ：女性に関する人権問題 受講者：11,412人（会計年度任用職員等含む）	数値目標	
		研修への職員参加率 毎年度 100%	
		R2n	R3n
		97%	94%
課題・ 今後の取組み	○研修の実施について早期に通知し、各所属の研修日程の確保、全職員の受講を促す。また、業務都合等により未受講者がいる所属については、所属内で個別に研修を行うなど、受講率（参加率）の向上を目指す。		

■福岡市人権尊重推進本部講演会（局・部長級研修）（別冊資料P101）【評価2】

実施状況 (進捗・成果)	○人権問題についての認識を深めるため、局長級・部長級職員を対象として講演会を実施。 R3テーマ：男性学の視点から男女共同参画を考える 受講者：133人	数値目標	
		講演会参加者アンケートの結果 「講演会について理解できた」と答えた割合 100%	
		R2n	R3n
		98%	95%
課題・ 今後の取組み	○研修の参加率向上のため、実施時期、Web配信など適切な研修方法の検討を行う。 ○本市の取組みの方向性や、社会的関心の高い人権問題を踏まえたテーマ設定を行う。		

■各区公民館職員人権教育研修（別冊資料P108～114）【評価2、3、未実施】

実施状況 (進捗・成果)	※一部の区では、事業中止や規模を縮小（DVDでの研修等）して実施。 ○公民館と関係課で連携・協議し研修内容を決定した。障がい者雇用、新型コロナウイルス感染症に関する人権問題、同和問題について、研修を実施した。（西区） ○性的マイノリティの現状、自治体の取組み事例や当事者が抱える問題などの講義を実施した。アンケートの結果で「理解が深まった」との回答があるなど、一定の成果があった。（早良区）	数値目標	
		「今後の仕事に役に立つ」と回答した参加者の割合 (各区共通)	
		R2n	R3n
		97% 各区平均	99% 各区平均
課題・ 今後の取組み	○講義形式で研修を行ったが、感染症対策のため、グループワークなどのより実践的な研修ができなかった。受講者の意見を踏まえながら、研修内容の充実を図っていく。（博多） ○オンラインの活用など研修方法を検討する。公民館の役割である人権学習を基本事業として、問題意識をもって事業実施できるよう、関係課と連携して、公民館の日常的な運営をサポートする。（早良区）		

<担当課評価>

項目 ※()内は事業数	評価				
	1	2	3	4	未実施
(1) 学習の場の提供(4)	0	4	0	0	0
(2) 学習内容の充実(20)	4	11	3	0	2
(3) 効果的な啓発手法・情報提供の推進(30)	2	20	5	0	3
(4) 人材の育成・活用(48)	3	21	10	1	13
(5) 教材の開発・整備(3)	0	2	1	0	0
(6) 総合的なネットワークづくり(5)	0	4	0	0	1
計	9	62	19	1	19

R2 (6) (65) (15) (2) (25)

※統廃合事業4、新規事業1

<主な成果・課題>

令和2年度に引き続き、評価1、2の事業が6割と、全体的にやや停滞している。新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも、手法を工夫するなどして事業を実施したものの、未実施となった事業も多い。

○若年者へ向けた啓発のため、SNSの活用やアニメの放映、漫画を活用した啓発、大学との連携によるキャンペーン実施など、効果的な広報に努めた。

△多くの研修会や講座において、規模縮小や中止となっている。人材の育成等について、オンラインの活用など、引き続き、事業を工夫していく必要がある。

(主な事業)

■人権のまちづくり館の人権啓発事業（別冊資料P135） 【評価2】

<p>実施状況 (進捗・成果)</p>	<p>○人権問題の解決に向けた学習及び啓発の地域拠点として、公民館や地域人権尊重推進組織などと連携しながら啓発事業を実施した。 ○主催事業として、講座やコンサート等の人権啓発事業を実施した。 実施回数：17回 参加人数：674人</p>
<p>課題・ 今後の取組み</p>	<p>○人権に関する学習及び講座への参加者が固定化する傾向にあるため、より幅広い層の参加者を増やす取組みを検討する。 ○今後も公民館、校区人尊協及び学校等と連携しながら、幅広い層への参加を呼びかけていく。</p>

■人権啓発フェスティバルの開催（ハートフルフェスタ福岡）（別冊資料P138）【評価2】

<p>実施状況 (進捗・成果)</p>	<p>○感染予防対策を行いながら講演会や展示等を実施。 また、当日来場できない人へ向け、会場の様子をインターネットにて限定公開した。 (事業内容) ・映画上映 ・パネルディスカッション ・講演会 ・人権に関する展示、ワークショップ 等</p>	<p>数値目標</p>					
<p>課題・ 今後の取組み</p>		<p>来場者数 R5 までに 22,000 人</p> <table border="1" data-bbox="1297 988 1605 1133"> <tr> <td>R2n</td> <td>R3n</td> </tr> <tr> <td>295人</td> <td>4,900人</td> </tr> </table>		R2n	R3n	295人	4,900人
R2n	R3n						
295人	4,900人						
<p>○多くの方に参加していただけるよう、広報に力を入れる。 ○引き続き、積極的にオンライン配信を取り入れるなど、コロナ禍における事業のあり方を検討する。</p>							

■性的マイノリティに関する取組み（別冊資料P145）【評価2】

<p>実施状況 (進捗・成果)</p>	<p>○「性的マイノリティに関する支援方針」に基づいて、当事者等への支援や市民や企業、団体への啓発を実施。 ・パートナーシップ宣誓制度 123組 (R4.3月末) ・パートナーシップ宣誓制度の都市間連携 8都市 (R4.3月末) ・LGBT電話相談 毎月2回弁護士会に委託し実施 ・性的マイノリティ交流事業 当事者団体と連携し毎月1回実施 ・福岡レインボー映画祭 等</p>
<p>課題・ 今後の取組み</p>	<p>○市民や企業に対する事業の周知・広報をより進める必要がある。 ○HPやチラシだけでなく、SNSを利用するなど、幅広い世代に対応できるような様々な方法を検討する。</p>

■PTA人権教育研修（別冊資料P40）【評価3】

<p>実施状況 (進捗・成果)</p>	<p>○福岡市PTA協議会との共催事業として、PTA役員・委員及び会員への研修を実施。 ○新型コロナウイルス感染防止対策として、各区で実施していた区別役員研修講座を全市一斉オンライン配信で実施した。</p>	<p>数値目標</p>					
<p>課題・ 今後の取組み</p>		<p>全市・各区・各単位PTAの役員・委員・会員研修会 参加人数 R5 目標 延べ約25,000 人</p> <table border="1" data-bbox="1297 2181 1605 2326"> <tr> <td>R2n</td> <td>R3n</td> </tr> <tr> <td>14,419人</td> <td>16,104人</td> </tr> </table>		R2n	R3n	14,419人	16,104人
R2n	R3n						
14,419人	16,104人						
<p>○新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を含めた、PTAでの研修事業のあり方の検討が必要。</p>							

施策の進捗状況について（報告）

施策 2 - (1) 市職員

12事業

施策の方向性 ～総合的な研修の実施～

すべての職員が、人権問題を正しく認識したうえで、それぞれの職務に応じたきめ細かい人権感覚を身につけ、日常の職務に生かすとともに、地域における人権啓発活動に生かせるよう、また、すべての部局における日常業務を常に人権尊重の視点からとらえ直し、必要に応じ工夫・改善できるよう、人権問題に関する総合的な研修を積極的に実施していきます。

主な事業の実施状況

●集合研修【評価2】（別冊資料P96）

昇任等にあわせて実施している階層別必修研修のカリキュラムにおいて、人権問題に関する研修を実施。

- ・新規採用職員研修、主任研修、総括主任研修

●市民課職員への研修【評価2】（別冊資料P97）

- ・「事前登録型本人通知制度」の導入の経緯や制度の趣旨の理解
- ・戸籍や住民票等の個人情報を取り扱う職員としての人権意識を形成

●校区担当職員研修【評価1】（別冊資料P98）

各区の地域支援担当職員（校区担当職員）を対象に研修を実施

●「人権」に関する職場研修推進月間【評価2】（別冊資料P99）※前掲のとおり

●福岡市人権尊重推進本部講演会（局・部長級研修）【評価2】（別冊資料P101）※前掲のとおり

●人権啓発推進者研修【評価2】（別冊資料P100）

すべての課長級職員を人権啓発推進者として位置付け、人権啓発推進者としての役割と職務についての認識を深め、その職務の遂行に必要な知識の習得を図ることを目的に実施。

（数値目標）

研修について「理解できた」と答えた割合 R5n：100% R2n：98% → R3n：96%

●虐待防止等強化事業【評価2】（別冊資料P24）

区保健福祉センター職員を対象とした虐待対応の専門的な研修、区における虐待防止の広報啓発、養育支援訪問事業（専門的相談支援）などを実施。

- ・区における虐待相談対応、虐待防止広報啓発等
- ・養育支援訪問事業 等

●消防局初任教育【評価1】、交通局新規採用職員研修【評価2】（別冊資料P102、103）

●人権尊重の視点に立った行政の推進のための区職員研修【評価1】（別冊資料P106）

（数値目標）「業務の役に立った」と答えた割合 R5n：90% R2n：100% → R3n：100%

進捗状況

12事業の全てが、評価1、2となるなど概ね順調に進捗するとともに、施策の方向性に沿って事業の実施ができている。

- ・ 毎年、全職員を対象に人権に関する職場研修を実施するとともに、管理職職員に対して年1回、研修を実施。このほか、採用・昇任時の節目にも研修を実施。

- ・ 庁内向けの人権啓発紙（人権通信）の発行や、eラーニングを実施するなどして、日頃から、市職員の人権意識の高揚に努めている。

- ・ 職場研修において、各職場の担当業務について、人権尊重の視点での振り返りを促すとともに、「人権尊重の視点に立った行政の推進に関する指針」の周知徹底を図っている。

<p>施策の方向性 ～研修内容の充実～</p>
<p>教職員が自らの職責を自覚し、豊かな人権感覚を培うなど、教職員としての資質の向上を図るため、研修の実施にあたっては、障がいのある人や高齢者などとの交流や、車イス、アイマスク体験などの学習を積極的に行うなど、内容の充実や実施方法の工夫を行うとともに、各学校の実態に応じた効果的な研修となるよう努めます。</p>
<p>施策の方向性 ～各学校における人権教育推進体制の確立～</p>
<p>各学校では、教育課題の明確化・共通理解を図るとともに、家庭・地域及び校種間の連携を図りながら、校長を中心として全教職員が一体となり、人権教育推進体制の確立に努めます。</p>

<p>主な事業の実施状況</p>
<p>●体罰によらない教育の推進【評価1】（別冊資料P13）</p> <p>校内研修会等で、「体罰によらない教育のために（リーフレット、研修・資料編）」を活用した研修を実施。教職員の体罰禁止の認識を高める。</p> <p>（数値目標） 体罰の発生件数 0件 <u>R2n：3件 → R3n：0件</u> 各学校での、体罰によらない教育の研修実施率 100% <u>R2n：100% → R3n：100%</u></p> <p>●全市人権教育研修【評価2】（別冊資料P14）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全教員を対象にした研修を夏季休業期間中に実施。 ・人権教育推進のための「3つの柱」に基づき、人権教育を着実に推進。 ・当事者による講話や資料等をもとにした研修を行い、差別の現実に学ぶ。 <p>（数値目標） 「知識理解が深まった」と回答した割合 R5n：100% <u>R2n：97.6% → R3n：97.4%</u> 「人権意識が高まった」と回答した割合 R5n：100% <u>R2n：97% → R3n：98.1%</u> 「受講率」 R5n：100% <u>R2n：100% → R3n：99.14%</u></p> <p>●校内人権教育研修【評価1】（別冊資料P15）</p> <p>学校での人権教育の推進・充実に向け、校内において人権教育に関する教職員の資質向上を図る。</p> <p>（数値目標） 校内研修における点検評価アンケート（※）結果 100% <u>R2n：96.9% → R3n：98%</u> ※知的理解が深まった、人権意識が高まった、教育実践への活用</p> <p>●教育委員会主催人権教育研修【評価2】（別冊資料P16）</p> <p>若手教職員の人権課題への認識を深め、教職経験年数、管理職や人権教育担当者など職能に応じた各種研修の実施を通して、特定職業従事者としての意識を高め、人権教育の推進・充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験年数研修、職能研修、課題研修 等 <p>（数値目標） 研修後アンケート（※）の結果 R5n：100% <u>R2n：98% → R3n：98%</u> ※満足した、知識理解が深まった、人権意識が高まった</p>

<p>進捗状況</p>
<p>4事業の全てが、評価1、2となるなど概ね順調に進捗するとともに、施策の方向性に沿って事業の実施ができている。</p>
<p>毎年、全ての教職員を対象に全市人権教育研修を実施するとともに、夏季休業期間中に校内研修を実施するなど、教職員の人権意識の向上に努めた。</p> <p>校内研修実施にあたっては、当事者による講話を取り入れるなど、各学校の実態にあわせた研修を実施している。</p>

<p>施策の方向性 ～実践的な研修手法の工夫・内容の充実～</p>
<p>社会教育主事や公民館職員に対する研修の実施にあたっては、それぞれの職員の知識や経験に応じ、実践に結びつくような研修手法の工夫や、内容の充実を図ります。</p>

<p>主な事業の実施状況</p>
<p>●新任公民館職員研修【評価2】（別冊資料P107） 公民館職員として同和問題など様々な人権問題に対する正しい理解と認識を深め、人権問題の基礎知識の習得を目的に研修を実施。 （数値目標） 「理解できた」と回答した割合 R5n：100% <u>R2n：未実施</u> → <u>R3n：93%</u></p> <p>●各区公民館職員人権教育研修【評価2、3、未実施】（別冊資料P108～114）※前掲のとおり</p> <p>●各区公民館運営懇話会委員研修【評価1～3】（別冊資料P115～121） 公民館の運営懇話会の委員を対象に、人権教育の必要性や人権尊重を基底に据えた公民館運営等に関して研修を実施。 （数値目標） 公民館運営懇話会委員研修を実施した公民館の割合 100%（各区共通） <u>R3n：100%（5区）</u> ※書面による実施含む。残り2区は新型コロナウイルスの影響により、一部公民館で研修が実施できなかったもの</p> <p>●人権教育推進交流会（東・博多・城南・西）【評価3、未実施】（別冊資料P122～125） 同和問題の当事者との交流、意見交換を通じて、差別の現実を理解し、人権教育の推進を図ることを目的に実施。 新型コロナウイルス感染症の影響により、3区で事業中止。 （数値目標） 交流会参加者（西区）60人 <u>R2n：未実施</u> → <u>R3n：40人</u></p> <p>●社会教育主事等研修【評価2】（別冊資料P126） 教育委員会、区役所配置の社会教育関係職員の人権問題についての共通理解と認識を図り、専門的力量を高めることを目的に研修等を実施。令和3年度はフィールドワーク、研修会、人権講座等を実施。 （数値目標） 「今後の仕事の役に立つ」と回答した割合 100% <u>R2n：98%</u> → <u>R3n：97%</u></p>

<p>進捗状況</p>
<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、20事業のうち、評価3、未実施がそれぞれ4事業あるなど課題が残るものの、概ね施策の方向に沿って事業の実施ができています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館などの地域に出向いて実施する事業が多く、一昨年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている。 ・ 事業実施にあたっては、感染状況等を踏まえながら、書面開催などの代替手段を用いて実施している。実施した事業の参加者アンケートの結果等は概ね良好であるが、今後の課題として、オンラインの活用など事業手法の検討が必要。

**「福岡市人権教育・啓発基本計画」
実施計画（令和 2～5 年度）に基づく
令和 3 年度実施事業個別評価シート**

【段階評価】

- ・ 1 … 一定の成果が得られ、当初の目標を達成した。
- ・ 2 … 一定の成果が得られ、目標の達成に向けて順調に進んでいる。
- ・ 3 … 十分な成果が得られず、目標達成ペースを下回っているか、または現状維持。
- ・ 4 … 成果がほとんど得られず、今後、工夫、改善を要す。
- ・ 未実施

実施計画掲載事業一覧（体系別）

項目	事業名	所管課		再掲	評価	昨年度 評価
1-(1)-ア	福岡市家庭支援推進保育事業	こども未来局	運営支援課	[3-(2)-イ]	2	2
1-(1)-ア	人権保育研究・研修事業	こども未来局	指導監査課	[3-(2)-イ]	2	2
1-(1)-イ	保育所職員研修事業	こども未来局	指導監査課	[2-(4)]	2	2
1-(2)-ア	小中学生向け男女平等教育副読本の作成	市民局	男女共同参画課	[3-(2)-ウ] [3-(5)]	2	2
1-(2)-ア	中学生向け出前セミナー	市民局	男女共同参画課	[3-(2)-ウ]	2	2
1-(2)-ア	ふれあい学び舎事業	教育委員会	学校企画課	[3-(2)-ウ]	未実施	未実施
1-(2)-ア	人権読本「ぬくもり」の活用促進	教育委員会	小学校教育課	[3-(2)-ウ] [3-(5)]	3	3
1-(2)-ア	学校ネットパトロール事業	教育委員会	安全・安心推進課	[1-(3)-イ] [3-(2)-ウ]	2	1
1-(2)-ア	進路指導事業	教育委員会	中学校教育課	[3-(2)-ウ]	2	1
1-(2)-ア	いじめゼロプロジェクト	教育委員会	安全・安心推進課	[3-(2)-ウ]	2	2
1-(2)-ア	いじめ・不登校対策	教育委員会	教育相談課 安全・安心推進課	[3-(2)-ウ]	3	2
1-(2)-ア	ふくせき制度	教育委員会	発達教育センター	[3-(2)-ウ]	3	3
1-(2)-イ	体罰によらない教育の推進	教育委員会	中学校教育課	[2-(2)]	1	2
1-(2)-イ	全市人権教育研修	教育委員会	人材育成課	[2-(2)]	2	2
1-(2)-イ	校内人権教育研修	教育委員会	中学校教育課	[2-(2)]	1	2
1-(2)-イ	教育委員会主催人権教育研修	教育委員会	人材育成課	[2-(2)]	2	2
1-(2)-ウ	子ども日本語サポートプロジェクト	教育委員会	学校企画課		2	3
1-(2)-ウ	国際理解教育の推進	教育委員会	中学校教育課		2	2
1-(3)-ア	外国人への日本語習得支援	総務企画局	国際政策課		2	2
1-(3)-ア	公民館主催事業「人権問題学習講座」	市民局	公民館支援課		2	2
1-(3)-ア	講座・講演会の開催（男女共同参画推進センター）	市民局	事業推進課		2	2
1-(3)-ア	人権総合講座（ココロンセミナー）の開催	市民局	人権啓発センター		2	2
1-(3)-ア	DV相談・支援推進事業	こども未来局	こども家庭課		2	2
1-(3)-ア	虐待防止等強化事業	こども未来局	こども家庭課	[2-(1)]	2	2
1-(3)-ア	福岡市要保護児童支援地域協議会	こども未来局	こども家庭課	[3-(6)]	2	2
1-(3)-ア	東区日本語教室	東区	生涯学習推進課		3	2
1-(3)-ア	中央区日本語教室	中央区	生涯学習推進課		3	2
1-(3)-ア	城南区日本語講座	城南区	生涯学習推進課		3	3
1-(3)-ア	早良区外国人のための日本語教室	早良区	生涯学習推進課		2	2
1-(3)-ア	西区日本語教室	西区	生涯学習推進課		2	2
1-(3)-ア	東区男女共同参画社会づくり講座	東区	生涯学習推進課		未実施	2
1-(3)-ア	東区人権セミナー	東区	生涯学習推進課		2	2
1-(3)-ア	博多区人権講座	博多区	生涯学習推進課		1	2
1-(3)-ア	中央区人権文化セミナー	中央区	生涯学習推進課		未実施	2
1-(3)-ア	南区人権講座	南区	生涯学習推進課		未実施	未実施
1-(3)-ア	城南区人権講座	城南区	生涯学習推進課		2	2

項目	事業名	所管課		再掲	評価	昨年度 評価
1-(3)-ア	早良区人権講座	早良区	生涯学習推進課		3	1
1-(3)-ア	西区人権講座	西区	生涯学習推進課		2	未実施
1-(3)-イ	地域の教育力育成・支援事業	教育委員会	人権・同和教育課		2	2
1-(3)-イ	PTA人権教育研修	教育委員会	人権・同和教育課	[3-(4)]	3	2
1-(3)-イ	家庭教育支援事業	教育委員会	人権・同和教育課		3	3
1-(3)-ウ	男女共同参画地域づくり事業	市民局	男女共同参画課		2	2
1-(3)-ウ	市民グループ活動支援事業	市民局	事業推進課		2	2
1-(3)-ウ	福岡人権擁護委員協議会への支援・協力	市民局	人権推進課	[3-(6)]	2	2
1-(3)-ウ	福岡市人権尊重週間行事	市民局	人権啓発センター	[3-(3)]	2	2
1-(3)-ウ	利用登録団体交流会（市民・グループとの情報交換）	市民局	人権啓発センター	[3-(6)]	未実施	未実施
1-(3)-ウ	若者との共働事業	市民局	人権啓発センター	[3-(2)-ア] [3-(3)]	2	2
1-(3)-ウ	子ども虐待防止活動推進委員会	こども未来局	こども家庭課		2	—
1-(3)-ウ	ヤングケアラー相談支援事業 ※R3～新規	こども未来局	こども家庭課		2	2
1-(3)-ウ	こころの健康づくり大会	保健医療局	保健予防課		未実施	未実施
1-(3)-ウ	精神保健福祉センターによる講演会等の開催	保健医療局	精神保健福祉センター		2	2
1-(3)-ウ	東区男女共同参画推進事業	東区	地域支援課		2	2
1-(3)-ウ	博多区男女共同参画推進	博多区	企画振興課		2	2
1-(3)-ウ	中央区男女共同参画連絡会	中央区	企画振興課		3	2
1-(3)-ウ	南区男女共同参画連絡会	南区	企画振興課		2	3
1-(3)-ウ	城南区男女共同参画連絡会	城南区	地域支援課		2	2
1-(3)-ウ	早良区男女共同参画をすすめる会	早良区	地域支援課		2	3
1-(3)-ウ	西区男女共同参画をすすめる会	西区	企画振興課		3	2
1-(3)-ウ	東区人権尊重啓発連絡会議の活動	東区	生涯学習推進課		2	3
1-(3)-ウ	博多区人権尊重啓発連絡会議	博多区	生涯学習推進課		2	未実施
1-(3)-ウ	中央区人権啓発連絡会議	中央区	生涯学習推進課		3	2
1-(3)-ウ	南区人権尊重啓発連絡会議	南区	生涯学習推進課		未実施	未実施
1-(3)-ウ	城南区人権啓発連絡会議の活動	城南区	生涯学習推進課		1	4
1-(3)-ウ	早良区人権啓発連絡会議	早良区	生涯学習推進課		1	2
1-(3)-ウ	西区人権尊重連絡会議の活動	西区	生涯学習推進課		3	未実施
1-(3)-ウ	東区人権を考えるつどい	東区	生涯学習推進課		未実施	2
1-(3)-ウ	博多区人権を考えるつどい	博多区	生涯学習推進課		未実施	未実施
1-(3)-ウ	中央区人権を考えるつどい	中央区	生涯学習推進課		未実施	2
1-(3)-ウ	南区人権を考えるつどい	南区	生涯学習推進課		2	2
1-(3)-ウ	城南区人権を考えるつどい	城南区	生涯学習推進課		2	未実施
1-(3)-ウ	早良区人権を考えるつどい	早良区	生涯学習推進課		1	2
1-(3)-ウ	西区人権を考えるつどい	西区	生涯学習推進課		3	未実施
1-(3)-ウ	東区人権尊重啓発活動交流会	東区	生涯学習推進課		未実施	2
1-(3)-ウ	博多区人権啓発推進活動交流会	博多区	生涯学習推進課		未実施	1

項目	事業名	所管課		再掲	評価	昨年度 評価
1-(3)-ウ	中央区人権尊重推進協議会活動交流会	中央区	生涯学習推進課		未実施	2
1-(3)-ウ	南区人権尊重推進協議会実践講座	南区	生涯学習推進課		未実施	未実施
1-(3)-ウ	城南区人権啓発地域推進組織（人尊協）交流会	城南区	生涯学習推進課		未実施	1
1-(3)-ウ	早良区人権啓発地域推進組織交流会	早良区	生涯学習推進課		2	1
1-(3)-ウ	西区人権啓発地域推進組織交流会	西区	生涯学習推進課		2	未実施
1-(3)-ウ	東区自治協議会会長等人権教育研修	東区	生涯学習推進課	[3-(4)]	3	2
1-(3)-ウ	博多区自治協議会会長等研修	博多区	生涯学習推進課 （地域支援課）	[3-(4)]	1	2
1-(3)-ウ	中央区自治協議会会長等研修	中央区	地域支援課	[3-(4)]	2	2
1-(3)-ウ	南区自治協議会会長等研修	南区	地域支援課	[3-(4)]	2	2
1-(3)-ウ	城南区自治協議会会長研修	城南区	地域支援課	[3-(4)]	3	3
1-(3)-ウ	早良区自治協議会会長等研修	早良区	地域支援課	[3-(4)]	2	2
1-(3)-ウ	西区自治協議会会長等研修	西区	地域支援課	[3-(4)]	2	2
1-(3)-ウ	人権啓発地域推進組織（人尊協）の設立・支援	教育委員会	人権・同和教育課		2	2
1-(3)-ウ	人権啓発地域推進組織（人尊協）全市交流会	教育委員会	人権・同和教育課		未実施	未実施
1-(4)-ア	指定管理者人権研修	市民局	人権啓発センター	[3-(2)-エ]	1	1
1-(4)-ア	女性活躍推進事業	市民局	女性活躍推進課		3	1
1-(4)-アイ	企業事業主研修	市民局	人権啓発センター	[3-(2)-エ]	1	未実施
1-(4)-アイ	公正採用選考人権啓発推進員研修	市民局	人権啓発センター	[3-(2)-エ]	1	未実施
1-(4)-アイ	企業合同研修	市民局	人権啓発センター	[3-(2)-エ]	1	1
1-(4)-アイ	企業への研修講師派遣等	市民局	人権啓発センター	[3-(2)-エ]	2	2
1-(4)-アイ	福岡市企業同和問題推進協議会との連携	市民局	人権啓発センター	[3-(2)-エ]	2	2
1-(4)-イ	特別支援学校卒業生の就労促進	教育委員会	発達教育センター		3	3
2-(1)	集合研修	総務企画局	研修企画課		2	2
2-(1)	市民課職員への研修	市民局	戸籍住民課		2	2
2-(1)	校区担当職員研修	市民局	コミュニティ推進課		1	1
2-(1)	「人権」に関する職場研修推進月間	市民局	人権推進課		2	2
2-(1)	人権啓発推進者研修	市民局	人権推進課	[3-(4)]	2	2
2-(1)	福岡市人権尊重推進本部講演会（局・部長級研修）	市民局	人権推進課	[3-(4)]	2	2
2-(1)	消防局初任教育	消防局	教育課		1	1
2-(1)	交通局新規採用職員研修	交通局	総務課		2	2
2-(1)	教育委員会職員人権教育研修	教育委員会	職員課		2	2
2-(1)	面接試験員研修会	人事委員会	任用課		2	2
2-(1)	人権尊重の視点に立った行政の推進のための区職員研修	城南区	生涯学習推進課		1	1
2-(3)	新任公民館職員研修	市民局	公民館支援課	[3-(4)]	2	未実施
2-(3)	東区公民館職員人権教育研修	東区	生涯学習推進課	[3-(4)]	2	2
2-(3)	博多区公民館職員人権教育研修	博多区	生涯学習推進課 （地域支援課）	[3-(4)]	2	1
2-(3)	中央区公民館職員人権・同和教育研修	中央区	地域支援課 （生涯学習推進課）	[3-(4)]	未実施	2

項目	事業名	所管課		再掲	評価	昨年度 評価
2-(3)	南区公民館職員研修・人権教育研修	南区	生涯学習推進課	[3-(4)]	2	未実施
2-(3)	城南区公民館職員研修	城南区	生涯学習推進課 地域支援課	[3-(4)]	3	3
2-(3)	早良区公民館職員人権教育研修	早良区	地域支援課	[3-(4)]	2	2
2-(3)	西区公民館職員人権教育研修	西区	地域支援課	[3-(4)]	2	2
2-(3)	東区公民館運営懇話会委員人権教育研修	東区	生涯学習推進課	[3-(4)]	2	2
2-(3)	博多区公民館運営懇話会委員研修	博多区	生涯学習推進課 (地域支援課)	[3-(4)]	1	2
2-(3)	中央区公民館運営懇話会委員研修	中央区	地域支援課 (生涯学習推進課)	[3-(4)]	2	2
2-(3)	南区公民館運営懇話会委員研修	南区	地域支援課	[3-(4)]	2	2
2-(3)	城南区公民館運営懇話会委員研修	城南区	生涯学習推進課 地域支援課	[3-(4)]	3	未実施
2-(3)	早良区公民館運営懇話会委員研修	早良区	地域支援課	[3-(4)]	2	2
2-(3)	西区公民館運営懇話会委員研修	西区	地域支援課	[3-(4)]	3	2
2-(3)	東区人権教育推進交流会	東区	生涯学習推進課	[3-(4)]	未実施	3
2-(3)	博多区人権教育推進交流会	博多区	生涯学習推進課	[3-(4)]	未実施	未実施
2-(3)	城南区人権教育推進交流会	城南区	生涯学習推進課	[3-(4)]	未実施	2
2-(3)	西区人権教育推進交流事業	西区	生涯学習推進課	[3-(4)]	3	未実施
2-(3)	社会教育主事等研修	教育委員会	生涯学習課	[3-(4)]	2	2
2-(4)	介護保険サービス事業者研修 (福岡市介護保険事業者研修事業)	福祉局	事業者指導課		2	未実施
2-(4)	福岡市民生委員児童委員協議会における研修等	福祉局	地域福祉課		2	未実施
2-(5)	HIV感染者等の医療確保に関する人権啓発	保健医療局	保健予防課		2	未実施
2-(5)	精神保健福祉従事者研修事業等	保健医療局	精神保健福祉センター		2	2
2-(5)	保健師人権・同和研修	保健医療局	健康増進課		1	未実施
2-(5)	福岡市児童虐待防止医療ネットワーク事業	こども未来局	こども家庭課	[3-(6)]	2	2
2-(6)	人権教育・啓発関係情報の提供	市民局	人権啓発センター		2	2
3-(1)	福岡市男女共同参画推進センターの管理・運営	市民局	事業推進課		2	2
3-(1)	人権のまちづくり館の人権啓発事業	市民局	地域施策課		2	2
3-(1)	人権のまちづくり館における地域交流の促進	市民局	地域施策課		2	2
3-(1)	人権啓発センターの管理・運営	市民局	人権啓発センター		2	2
3-(2)-ア	人権啓発フェスティバルの開催 (ハートフルフェスタ福岡)	市民局	人権啓発センター	[3-(3)]	2	2
3-(2)-ア	人権映画会(ココロン映画会)の開催	市民局	人権啓発センター	[3-(3)]	未実施	未実施
3-(3)	本人通知制度の市民への周知	市民局	戸籍住民課		2	2
3-(3)	広報・啓発(男女共同参画推進センター)	市民局	事業推進課		1	2
3-(3)	図書事業(男女共同参画推進センター)	市民局	事業推進課		2	2
3-(3)	北朝鮮人権侵害問題啓発週間行事	市民局	人権推進課		2	1
3-(3)	性的マイノリティ支援事業	市民局	人権推進課		2	2
3-(3)	マスメディアを活用した啓発活動(テレビスポット)	市民局	人権啓発センター		2	2
3-(3)	人権啓発ラジオ番組「こころのオルゴール」制作・放送	市民局	人権啓発センター		2	2
3-(3)	人権啓発センターだよりの発行	市民局	人権啓発センター		2	2

項目	事業名	所管課		再掲	評価	昨年度 評価
3-(3)	人権啓発情報システムの管理、運営	市民局	人権啓発センター		2	2
3-(3)	図書、ビデオ等の収集・閲覧・貸出	市民局	人権啓発センター		3	3
3-(3)	人権啓発相談事業	市民局	人権啓発センター		1	2
3-(3)	世界自閉症啓発デー	こども未来局	こども発達支援課		2	2
3-(3)	児童養護施設、里親等で生活する子ども達への小冊子の配布	こども未来局	こども支援第1課		2	2
3-(3)	エイズ対策等事業（普及啓発活動）	保健医療局	保健予防課		2	3
3-(3)	心の輪を広げる障がい者理解促進事業	福祉局	障がい者支援課		2	2
3-(3)	障がい者週間記念事業	福祉局	障がい者支援課		2	未実施
3-(3)	東区エイズ対策、エイズキャンペーン	東区	健康課		2	2
3-(3)	博多区エイズに関する啓発	博多区	健康課		2	未実施
3-(3)	中央区エイズキャンペーン	中央区	健康課		2	2
3-(3)	南区エイズキャンペーン	南区	健康課		3	3
3-(3)	エイズ対策①エイズ抗体検査②エイズキャンペーン	城南区	健康課		3	3
3-(3)	早良区エイズ対策（エイズキャンペーン）	早良区	健康課		3	3
3-(3)	西区エイズ対策	西区	健康課		3	3
3-(3)	博多区人権啓発広報セミナー	博多区	生涯学習推進課		2	2
3-(3)	広報誌づくり講座 （中央区人尊協・PTA広報誌づくりセミナー）	中央区	生涯学習推進課		未実施	2
3-(3)	城南区地域広報紙実践講座	城南区	生涯学習推進課		未実施	未実施
3-(4)	講師紹介事業	市民局	人権啓発センター		3	4
3-(4)	東区人権尊重推進協議会先進地派遣研修	東区	生涯学習推進課		未実施	4
3-(4)	中央区人権尊重推進協議会役員等視察研修	中央区	生涯学習推進課		未実施	未実施
3-(4)	PTA人権教育担当者連絡会	東区	生涯学習推進課		3	3
3-(4)	博多区PTA人権教育研修担当者連絡会	博多区	生涯学習推進課		1	2
3-(4)	中央区PTA人権教育担当者連絡会	中央区	生涯学習推進課		未実施	未実施
3-(4)	南区PTA人権教育研修担当者連絡会	南区	生涯学習推進課		2	未実施
3-(4)	城南区PTA人権教育研修担当者連絡会	城南区	生涯学習推進課		3	3
3-(4)	早良区PTA人権教育研修担当者連絡会	早良区	生涯学習推進課		2	2
3-(4)	西区PTA人権教育研修担当者連絡会	西区	生涯学習推進課		未実施	未実施
3-(4)	東区PTA連合会の育成	東区	生涯学習推進課		未実施	3
3-(4)	博多区PTA連合会の育成・支援	博多区	生涯学習推進課		2	2
3-(4)	中央区PTA連合会の育成・支援	中央区	生涯学習推進課		2	未実施
3-(4)	南区PTA連合会の育成・支援	南区	生涯学習推進課		未実施	未実施
3-(4)	城南区PTA連合会の育成・支援	城南区	生涯学習推進課		未実施	未実施
3-(4)	早良区PTA連合会の支援	早良区	生涯学習推進課		4	2
3-(4)	西区PTA連合会の育成支援（1） （西区PTA研修講座）	西区	生涯学習推進課		未実施	未実施
3-(4)	西区PTA連合会の育成支援（2） （西区PTA研究集会）	西区	生涯学習推進課		未実施	未実施
3-(4)	中央区人権啓発連絡会議委員研修会	中央区	生涯学習推進課	1-(3)-ウ「中央区人権啓発連絡会議」に統合	-	2

項目	事業名	所管課		再掲	評価	昨年度 評価
3-(5)	教材, 資料等の研究・開発	市民局	人権啓発センター		2	2
3-(6)	庁内における総合的な取り組み	市民局	人権推進課		2	2

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
【回答者自身について】					
問36	最後にあなたの性別、年齢、職業、福岡市での居住年数（通年）、居住区をお尋ねします。下記欄から該当するものを選んでください。（それぞれ○は1つだけ）	問1	最後にあなたの性別、年齢、職業、福岡市での居住年数（通年）、居住区をお尋ねします。下記欄から該当するものを選んでください。（それぞれ○は1つだけ）	問1	最後にあなたの性別、年齢、職業、福岡市での居住年数（通年）、居住区をお尋ねします。下記欄から該当するものを選んでください。（それぞれ○は1つだけ）
ア. 性別	1 女性 55.6 2 男性 38.2 3 回答したくない 2.4 無回答 3.8	ア. 性別	1 女性 2 男性 3 回答したくない	ア. 性別	1 女性 2 男性 3 回答しない
イ. 年齢	1 18～19歳 1.8 2 20～29歳 7.4 3 30～39歳 14.3 4 40～49歳 16.9 5 50～59歳 15.7 6 60～69歳 19.8 7 70～79歳 14.9 8 80歳以上 5.0 無回答 4.3	イ. 年齢	1 18～29歳 2 30～39歳 3 40～49歳 4 50～59歳 5 60～69歳 6 70～79歳 7 80歳以上	イ. 年齢	1 18～29歳 2 30～39歳 3 40～49歳 4 50～59歳 5 60～69歳 6 70～79歳 7 80歳以上
ウ. 職業等	1 自営業 5.5 2 公務員 3.6 3 民間の企業や団体に勤務する人（従業員数30人未満の企業や団体） 11.2 4 民間の企業や団体に勤務する人（従業員数30人以上の企業や団体） 27.4 5 家事専業 17.1 6 学生 2.6 7 無職 22.8 8 その他（ ） 3.1 無回答 6.7	ウ. 職業等	1 正社員・正職員（管理職以上 ※役員・経営者を含む） 2 正社員・正職員（1を除く） 3 契約社員・派遣社員・嘱託 4 パート・アルバイト 5 自営業・家族専従者 6 家事専業 7 学生 8 無職 9 その他（ ）	ウ. 職業等	※次の中から、いちばん近いものをお答えください。 1 会社員・公務員・団体職員（管理職、役員・経営者） 2 会社員・公務員・団体職員（正社員、職員、従業員等） 3 契約社員・派遣社員・嘱託、パート・アルバイト 4 自営業・家族専従者 5 家事専業 6 学生 7 無職 8 その他（ ）
エ. 居住年数	1 3年未満 12.9 2 3～5年未満 6.8 3 5～10年未満 11.0 4 10～20年未満 19.0 5 20～30年未満 17.5 6 30年以上 28.3 無回答 4.5	エ. 居住年数	1 3年未満 2 3～5年未満 3 5～10年未満 4 10～20年未満 5 20～30年未満 6 30年以上	エ. 居住年数	1 3年未満 2 3～5年未満 3 5～10年未満 4 10～20年未満 5 20～30年未満 6 30年以上
オ. お住まいの区	1 東区 18.1 2 博多区 12.6 3 中央区 11.4 4 南区 17.2 5 城南区 9.1 6 早良区 13.0 7 西区 13.5 無回答 5.2	オ. お住まいの区	1 東区 2 博多区 3 中央区 4 南区 5 城南区 6 早良区 7 西区	オ. お住まいの区	1 東区 2 博多区 3 中央区 4 南区 5 城南区 6 早良区 7 西区

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
【人権問題全般について】					
		問2	あなたやあなたの周りにおいて、人権が守られていると感じますか。（○は1つだけ）		(削除)
			1 守られていると感じる 2 どちらかといえば守られていると感じる 3 どちらかといえば守られていないと感じる 4 守られていないと感じる 5 いちがいには言えない 6 わからない		(削除)
問1	今の日本は、人権が尊重されている社会だと思いますか。（○は1つだけ）	問3	今の日本は、人権が尊重されている社会だと思いますか。（○は1つだけ）	問2	今の日本は、人権が尊重されている社会だと思いますか。（○は1つだけ）
	1 尊重されていると思う → 問2へ 6.9 2 どちらかといえば尊重されていると思う → 問2へ 44.3 3 どちらかといえば尊重されていないと思う → 問1-1へ 18.2 4 尊重されていないと思う → 問1-1へ 5.8 5 いちがいには言えない → 問1-1へ 15.0 6 わからない → 問2へ 6.4 無回答 3.4		1 尊重されていると思う → 問5へ 2 どちらかといえば尊重されていると思う → 問4へ 3 どちらかといえば尊重されていないと思う → 問4へ 4 尊重されていないと思う → 問4へ 5 いちがいには言えない → 問4へ 6 わからない → 問5へ		1 尊重されていると思う → 問4へ 2 どちらかといえば尊重されていると思う → 問3へ 3 どちらかといえば尊重されていないと思う → 問3へ 4 尊重されていないと思う → 問3へ 5 いちがいには言えない → 問3へ 6 わからない → 問4へ

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
問1-1	(問1で3～5に○印をつけられた方に、お尋ねします。) 次の中で、あなたが人権が尊重されていないと思うものをすべて選んでください。(あてはまるものすべてに○)	問4	(問3で2～5に○印をつけられた方に、お尋ねします。) 次の中で、今の日本であなたが人権が尊重されていないと思うものをすべて選んでください。(あてはまるものすべてに○)	問3	(問2で2～5に○印をつけられた方に、お尋ねします。) 次の中で、今の日本であなたが人権が尊重されていないと思うものをすべて選んでください。(あてはまるものすべてに○)
	1 同和問題に関する人権 24.6 2 女性の人権 47.9 3 子どもの人権 33.6 4 高齢者の人権 35.9 5 障がい者の人権 55.5 6 外国人の人権 22.3 7 HIV（エイズウイルス）感染者・ハンセン病患者などの人権 24.8 8 ホームレスの人権 25.1 9 インターネットによる人権侵害 63.9 10 犯罪被害者やその家族の人権 47.9 11 刑を終えて出所した人やその家族の人権 19.6 12 北朝鮮当局によって拉致された被害者等の人権 29.6 13 性的マイノリティ※1の人権 31.4 14 アイヌの人々の人権 10.2 15 災害に伴う人権（避難生活でのプライバシーの問題や、風評被害など） 43.1 16 働く人の人権（パワーハラスメント※2や長時間労働など） 65.9 17 その他（ ） 2.5 無回答 0.7		1 同和問題に関する人権 2 女性の人権 3 子どもの人権 4 高齢者の人権 5 障がい者の人権 6 外国人の人権 7 HIV（エイズウイルス）感染者・ハンセン病患者などの人権 8 ホームレスの人権 9 インターネット(SNS※1を含む)による人権侵害 10 犯罪被害者やその家族の人権 11 刑を終えて出所した人やその家族の人権 12 北朝鮮当局によって拉致された被害者等の人権 13 性的マイノリティ※2の人権 14 アイヌの人々の人権 15 災害に伴う人権（避難生活でのプライバシーの問題や、風評被害など） 16 働く人の人権（パワーハラスメント※3や長時間労働など） 17 新型コロナウイルス感染症に関する人権 選択肢追加 18 その他（ ）		1 同和問題に関する人権 2 女性の人権 3 子どもの人権 4 高齢者の人権 5 障がい者の人権 6 外国人の人権 7 HIV感染者・ハンセン病患者などの人権 8 ホームレスの人権 9 インターネット(SNS※1を含む)による人権侵害 10 犯罪被害者やその家族の人権 11 刑を終えて出所した人やその家族の人権 12 北朝鮮当局によって拉致された被害者等の人権 13 性的マイノリティ※2の人権 14 アイヌの人々の人権 15 災害に伴う人権（避難生活でのプライバシーの問題や、風評被害など） 16 働く人の人権（パワーハラスメント※3や長時間労働など） 17 新型コロナウイルス感染症に関連して発生した人権侵害 選択肢追加 18 その他（ ）
(注釈)	※1 性的マイノリティ：LGBT（「レズビアン／女性同性愛者、ゲイ／男性同性愛者、バイセクシュアル／両性愛者、トランスジェンダー／性同一性障がいなどこころの性とからだの性が一致しない人」の頭文字）など ※2 パワーハラスメント：職務上の地位などを背景にした嫌がらせ	(注釈)	※1 SNS：ソーシャルネットワーキングサービス（Social Networking Service）の略で、Twitter、LINE、Facebookなどの登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービス ※2 性的マイノリティ：LGBT（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をまとめたもの）など、典型的とされていない性的指向（好きになる性）や性自認（自認する性）を持つ方 ※3 パワーハラスメント：①優越的な関係を背景とした言動であって、②業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、③労働者の就業環境が害されるものであり、①から③までの3つの要素を全て満たすもの	(注釈)	※1 SNS：ソーシャルネットワーキングサービス（Social Networking Service）の略で、Twitter、LINE、Facebookなどの登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービス ※2 性的マイノリティ：LGBT（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をまとめたもの）など、典型的とされていない性的指向（好きになる性）や性自認（自認する性）を持つ方 ※3 パワーハラスメント：①優越的な関係を背景とした言動であって、②業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、③労働者の就業環境が害されるものであり、①から③までの3つの要素を全て満たすもの

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
問2	人権問題に関する意識についてお尋ねします。 あなたは人権問題に、どの程度関心を持っていますか。（○は1つだけ）	問5	人権問題に関する意識についてお尋ねします。 あなたは人権問題に、どの程度関心を持っていますか。（○は1つだけ）	問4	人権問題に関する意識についてお尋ねします。 あなたは人権問題に、どの程度関心を持っていますか。（○は1つだけ）
	1 非常に関心がある → 問2-1へ 9.5 2 多少関心がある → 問2-1へ 60.2 3 あまり関心がない → 問2-1へ 23.6 4 関心がない → 問3へ 4.3 無回答 2.4		1 非常に 関心がある → 問6へ 2 多少関心がある → 問6へ 3 あまり関心がない → 問6へ 4 関心がない → 問7へ		1 非常に 関心がある → 問5へ 2 多少関心がある → 問5へ 3 あまり関心がない → 問5へ 4 関心がない → 問6へ
問2-1	（問2で1～3に○印をつけられた方に、お尋ねします。） 次の中であなたが関心を寄せるものをすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）	問6	（問5で1～3に○印をつけられた方に、お尋ねします。） 次の中であなたが関心を寄せるものをすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）	問5	（問4で1～3に○印をつけられた方に、お尋ねします。） 次の中であなたが関心を寄せるものをすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）
	1 同和問題 18.8 2 女性に関する問題 42.7 3 子どもに関する問題 42.4 4 高齢者に関する問題 43.9 5 障がい者に関する問題 49.4 6 外国人に関する問題 17.7 7 HIV（エイズウイルス）感染者・ハンセン病患者などに関する問題 13.1 8 ホームレスに関する問題 12.3 9 インターネットによる人権侵害問題 46.8 10 犯罪被害者やその家族に関する問題 30.8 11 刑を終えて出所した人やその家族に関する問題 15.1 12 北朝鮮当局によって拉致された被害者等に関する問題 28.1 13 性的マイノリティに関する問題 16.2 14 アイヌの人々に関する問題 5.8 15 災害に伴う問題（避難生活でのプライバシーの問題や、風評被害など） 33.2 16 働く人に関する問題（パワーハラスメントや長時間労働など） 54.1 17 その他（ ） 1.2 無回答 1.8		1 同和問題 2 女性に関する問題 3 子どもに関する問題 4 高齢者に関する問題 5 障がい者に関する問題 6 外国人に関する問題 7 HIV（エイズウイルス）感染者・ハンセン病患者などに関する問題 8 ホームレスに関する問題 9 インターネット(SNSを含む)による人権侵害問題 10 犯罪被害者やその家族に関する問題 11 刑を終えて出所した人やその家族に関する問題 12 北朝鮮当局によって拉致された被害者等に関する問題 13 性的マイノリティに関する問題 14 アイヌの人々に関する問題 15 災害に伴う問題（避難生活でのプライバシーの問題や、風評被害など） 16 働く人に関する問題（パワーハラスメントや長時間労働など） 17 新型コロナウイルス感染症に関する問題 選択肢追加 18 その他（ ）		1 同和問題 2 女性に関する問題 3 子どもに関する問題 4 高齢者に関する問題 5 障がい者に関する問題 6 外国人に関する問題 7 HIV感染者 ・ハンセン病患者などに関する問題 8 ホームレスに関する問題 9 インターネット(SNSを含む)による人権侵害問題 10 犯罪被害者やその家族に関する問題 11 刑を終えて出所した人やその家族に関する問題 12 北朝鮮当局によって拉致された被害者等に関する問題 13 性的マイノリティに関する問題 14 アイヌの人々に関する問題 15 災害に伴う問題（避難生活でのプライバシーの問題や、風評被害など） 16 働く人に関する問題（パワーハラスメントや長時間労働など） 17 新型コロナウイルス感染に関連して発生した人権問題 選択肢追加 18 その他（ ）

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
		問7	差別や、その他の人権侵害に対するお考え、ご経験についてお尋ねします。 あなたは、この5年間に差別をされたと思ったことがありますか（差別を受けた、侵害されたと感じた場合も含む）。	問6	差別や、その他の人権侵害に対するお考え、ご経験についてお尋ねします。 あなたは、この5年間に差別をされたと思ったことがありますか（差別を受けた、侵害されたと感じた場合も含む）。（○は1つだけ）
			1 ある → 問8-1 ・ 問8-2 へ 2 ない → 問9へ 3 わからない → 問9へ		1 ある → 問7-1 ・ 問7-2 へ 2 ない → 問8へ 3 わからない → 問8へ
問3-ア	差別や、その他の人権侵害に対するお考え、ご経験についてお尋ねします。 あなたは、この5年間に、差別をされたと思ったことがありますか。ある場合、どのような事柄について差別をされたのか、次の中から該当するものを、すべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）	問8-1	（問7で1に○印をつけられた方に、お尋ねします。） それは何についてですか。次の中から該当するものを、すべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）	問7-1	（問6で1に○印をつけられた方に、お尋ねします。） それは何についてですか。次の中から該当するものを、すべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）
	1 年齢 9.8 2 学歴・出身校 6.4 3 職業 5.3 4 収入・財産 6.6 5 家柄 2.4 6 ひとり親家庭、両親が不在 1.2 7 障がい・病気 4.3 8 性別 6.0 9 性的指向※3・性自認※4 0.7 10 独身であること 5.9 11 容姿 5.6 12 同和地区出身・同和地区に居住 0.3 13 人種・民族・国籍 1.5 14 思想・信条 1.8 15 宗教 0.9 16 その他（ ） 1.1 17 差別されたことはない 60.7 無回答 9.4		1 年齢 2 学歴・出身校 3 職業 4 収入・財産 5 家柄 6 ひとり親家庭、両親が不在 7 障がい・病気 8 性別 9 性的指向※4・性自認※5 10 独身であること 11 容姿 12 同和地区出身・同和地区に居住 13 人種・民族・国籍 14 思想・信条 15 宗教 16 その他（ ） 17 差別されたことはない		1 年齢 2 学歴・出身校 3 職業 4 収入・財産 5 家柄 6 ひとり親家庭、両親が不在 7 障がい・病気 8 性別 9 性的指向※4・性自認※5 10 独身であること 11 容姿 12 同和地区出身・同和地区に居住 13 人種・民族・国籍 14 思想・信条 15 宗教 16 その他（ ） 17 差別されたことはない
(注釈)	※3 性的指向：人の恋愛・性愛がどうい対象に向かうのか（好きになる性） ※4 性自認：自分の性をどのように認識しているか（こころの性）	(注釈)	※4 性的指向：人の恋愛・性愛がどうい対象に向かうのか（好きになる性） ※5 性自認：自分の性をどのように認識しているか（自認する性）	(注釈)	※4 性的指向：人の恋愛・性愛がどうい対象に向かうのか（好きになる性） ※5 性自認：自分の性をどのように認識しているか（自認する性）

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票			4/25懇話会資料		R4調査票（案）
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
問3-イ	あなたは、この5年間に、差別をしたことがありますか。 ある場合、どのような事柄について差別をしたのか、次の中から該当するものを、すべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）		(削除)		(削除)
	1 年齢 1.8 2 学歴・出身校 1.8 3 職業 2.7 4 収入・財産 2.1 5 家柄 1.9 6 ひとり親家庭、両親が不在 0.4 7 障がい・病気 1.8 8 性別 1.0 9 性的指向・性自認 1.2 10 独身であること 1.9 11 容姿 3.2 12 同和地区出身・同和地区に居住 0.4 13 人種・民族・国籍 5.5 14 思想・信条 3.0 15 宗教 5.5 16 その他（ ） 0.4 17 差別したことはない 70.5 無回答 11.2		(削除)		(削除)
問3-ウ	あなたは、この5年間に、次のような差別や人権侵害を受けたことがありますか。ある場合、該当するものを、すべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）	問8-2	(問7で1に○印をつけられた方に、お尋ねします。) それは、どのようなものですか。次の中から該当するものを、すべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）	問7-2	(問6で1に○印をつけられた方に、お尋ねします。) それは、どのようなものですか。次の中から該当するものを、すべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）
	1 あらぬ噂、他人からの悪口、かけ口 16.1 2 仲間はずれや無視 5.6 3 名誉や信用を傷つけられたり、侮辱を受けたりしたこと 6.5 4 学校・職場などにおける不平等または不利益な扱い 12.4 5 隣人や知人からの嫌がらせ・迷惑行為 6.7 6 役所や医療機関、福祉施設などでの不当な取扱い 4.0 7 プライバシーの侵害（他人に知られたくない個人的事項を知られた） 3.5 8 セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ） 1.9 9 パワー・ハラスメント（職務上の地位などを背景にした嫌がらせ） 9.2 10 ドメスティック・バイオレンス（DV）（配偶者やパートナーからの暴力） 1.8 11 学校などにおける体罰、学校・職場などにおけるいじめ 1.8 12 暴力・脅迫・虐待・強要（本来義務のないことをさせられたり、権利の行使を妨害された） 1.2 13 ストーカー行為（特定の人にしつこくつきまとわれたりした） 0.7 14 公害（悪臭・騒音など） 5.5 15 その他（ ） 0.5 無回答 62.1		1 あらぬ噂、他人からの悪口、かけ口 2 仲間はずれや無視 3 名誉や信用を傷つけられたり、侮辱を受けたりしたこと 4 学校・職場などにおける不平等または不利益な扱い 5 隣人や知人からの嫌がらせ・迷惑行為 6 役所や医療機関、福祉施設などでの不当な取扱い 7 プライバシーの侵害（他人に知られたくない個人的事項を知られた） 8 セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ） 9 パワー・ハラスメント（職務上の地位などを背景にした嫌がらせ） 10 ドメスティック・バイオレンス（DV）（配偶者やパートナーからの暴力） 11 学校などにおける体罰、学校・職場などにおけるいじめ 12 暴力・脅迫・虐待・強要（本来義務のないことをさせられたり、権利の行使を妨害された） 13 ストーカー行為（特定の人にしつこくつきまとわれたりした） 14 公害（悪臭・騒音など） 15 その他（ ）		1 あらぬ噂、他人からの悪口、かけ口 2 仲間はずれや無視 3 名誉や信用を傷つけられたり、侮辱を受けたりしたこと 4 学校・職場などにおける不平等または不利益な扱い 5 隣人や知人からの嫌がらせ・迷惑行為 6 役所や医療機関、福祉施設などでの不当な取扱い 7 プライバシーの侵害（他人に知られたくない個人的事項を知られた） 8 セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ） 9 パワー・ハラスメント（職務上の地位などを背景にした嫌がらせ） 10 ドメスティック・バイオレンス（DV）（配偶者やパートナーからの暴力） 11 学校などにおける体罰、学校・職場などにおけるいじめ 12 暴力・脅迫・虐待・強要（本来義務のないことをさせられたり、権利の行使を妨害された） 13 ストーカー行為（特定の人にしつこくつきまとわれたりした） 14 公害（悪臭・騒音など） 15 その他（ ）

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票			4/25懇話会資料		R4調査票（案）
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
問3-1	差別を受けるなど人権を侵害され、自分だけでは解決できないと判断した場合、あなたはどのように対処しますか（しましたか）。（○は3つまで）	問9	人権を侵害され（差別を受けた、侵害されたと感じた場合も含む）、自分だけでは解決できないと判断した場合、あなたはどのように対処しますか（しましたか）。（○は3つまで）	問8	人権を侵害され（差別を受けた、侵害されたと感じた場合も含む）、自分だけでは解決できないと判断した場合、あなたはどのように対処しますか（しましたか）。（○は3つまで）
	1 家族や親戚に相談する 53.4 2 友人や知人に相談する 41.5 3 町内会・自治協議会役員や民生委員に相談する 4.5 4 学校や職場に相談する 9.4 5 市の専門機関（人権啓発センター・男女共同参画推進センター アミカス・こども総合相談センター えがお館など）に相談する 19.7 6 市役所や区役所の相談窓口（市民相談室など）に相談する 22.2 7 法務局や人権擁護委員などに相談する 6.0 8 警察に相談する 13.3 9 弁護士に相談する 12.7 10 国会議員や県・市議会議員に相談する 1.1 11 人権擁護団体（NPOなど）に相談する 2.2 12 新聞やテレビなどマスメディアに訴える 2.2 13 裁判所に訴える（訴訟を起こす） 2.1 14 その他（ ） 0.8 15 何もしないで我慢する 4.8 16 わからない 6.3 無回答 4.4		1 家族や親戚に相談する 2 友人や知人に相談する 3 町内会・自治協議会役員や民生委員に相談する 4 学校や職場に相談する 5 市の専門機関（人権啓発センター・男女共同参画推進センター アミカス・こども総合相談センター えがお館など）に相談する 6 市役所や区役所の相談窓口（市民相談室など）に相談する 7 法務局や人権擁護委員などに相談する 8 警察に相談する 9 弁護士に相談する 10 国会議員や県・市議会議員に相談する 10 人権擁護団体・当事者団体（NPOなど）に相談する 11 新聞やテレビなどマスメディアに訴える 12 裁判所に訴える（訴訟を起こす） 13 その他（ ） 14 何もしないで我慢する 15 わからない		1 家族や親戚に相談する 2 友人や知人に相談する 3 町内会・自治協議会役員や民生委員に相談する 4 学校や職場に相談する 5 市の専門機関（人権啓発センター・男女共同参画推進センター アミカス・こども総合相談センター えがお館など）に相談する 6 市役所や区役所の相談窓口（市民相談室など）に相談する 7 法務局や人権擁護委員などに相談する 8 警察に相談する 9 弁護士に相談する 10 国会議員や県・市議会議員に相談する 10 人権擁護団体・当事者団体（NPOなど）に相談する 11 新聞やテレビなどマスメディアに訴える 12 裁判所に訴える（訴訟を起こす） 13 その他（ ） 14 何もしないで我慢する 15 わからない
問3-オ	人権侵害に対する相談や救済に関する制度について、あなたが必要と思うものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）		(削除)		(削除)
	1 人権に関するオンブズマン・オンブズパーソン（中立の立場から調整・調停を行う制度） 32.7 2 児童虐待やドメスティック・バイオレンス（DV）などからの緊急避難施設 48.3 3 人権侵害の被害者を救済するための、全国共通の制度 40.0 4 人権侵害の被害者を救済するための、福岡市独自の制度 25.9 5 人権が侵害されたときの対処の仕方を学ぶ学習会や研修会 19.7 6 24時間利用可能な人権相談窓口 39.7 7 電話やインターネットなど、在宅のままで人権相談ができる制度 43.5 8 法務局・市役所・警察など、複数の窓口のネットワーク 33.7 9 その他（ ） 1.6 10 特に必要なことはない 4.8 無回答 5.5		(削除)		(削除)

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
		問10	平成28年に人権に関する3つの法律が施行されましたが、あなたは次の法律を知っていますか。アからウまでのそれぞれに○印をつけてください。（ア～ウのすべての事項について、あてはまるもの1つに○） （1 知っている／2 名前は聞いたことがあるが、内容は知らない／3 知らない）	問9	平成28年に人権に関する3つの法律が施行されましたが、あなたは次の法律を知っていますか。アからウまでのそれぞれに○印をつけてください。（ア～ウのすべての事項について、あてはまるもの1つに○） （1 知っている／2 名前は聞いたことがあるが、内容は知らない／3 知らない）
			ア 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法） イ 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律（ヘイトスピーチ解消法） ウ 部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）		ア 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法） イ 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律（ヘイトスピーチ解消法） ウ 部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）
問4	あなたは結婚や就職のときに、その相手方などの身元調査をすることについて、どのように考えますか。（○は1つだけ）	問11	あなたは結婚や就職のときに、その相手方などの身元調査をすることについて、どのように考えますか。（○は1つだけ）	問10	あなたは結婚や就職のときに、その相手方などの身元調査をすることについて、どのように考えますか。（○は1つだけ）
	1 絶対にやめるべきだ 11.0 2 やめた方がよい 44.8 3 やむを得ないことだ 34.4 4 当然、必要なことだ 5.9 無回答 3.9		1 絶対にやめるべきだ 2 やめた方がよい 3 やむを得ないことだ 4 当然、必要なことだ 5 わからない 選択肢追加		1 絶対にやめるべきだ 2 やめた方がよい 3 やむを得ないことだ 4 当然、必要なことだ 5 わからない 選択肢追加

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
【個別の人権問題について】					
同和問題について					
問5	日本の社会に、被差別部落、同和地区などと呼ばれ、「差別」を受けてきた地区（以下、同和地区という。）があることを、あなたが初めて知ったのはいつごろでしょうか。	問12	あなたが同和問題について初めて知ったのはいつごろでしょうか。	問11	あなたが同和問題や同和地区について初めて知ったのはいつごろでしょうか。
	1 6歳より前（小学校入学前） → 問6-1へ 1.4 2 6歳～11歳（小学生当時） → 問6-1へ 33.0 3 12歳～14歳（中学生・高等小学生当時） → 問6-1へ 19.7 4 15歳～17歳（高校生・旧制中学生当時） → 問6-1へ 8.4 5 18歳以上 → 問6-1へ 8.4 6 いつごろだったか覚えていない → 問6-1へ 11.4 7 同和地区のことは知らない 5.5 無回答 3.3		1 6歳より前（小学校入学前） → 問13へ 2 6歳～11歳（小学生当時） → 問13へ 3 12歳～14歳（中学生・高等小学生当時） → 問13へ 4 15歳～17歳（高校生・旧制中学生当時） → 問13へ 5 18歳以上 → 問13へ 6 いつごろだったか覚えていない → 問13へ 7 同和問題のことは知らない → 問14へ		1 6歳より前（小学校入学前） → 問12へ 2 6歳～11歳（小学生当時） → 問12へ 3 12歳～14歳（中学生・高等小学生当時） → 問12へ 4 15歳～17歳（高校生・旧制中学生当時） → 問12へ 5 18歳以上 → 問12へ 6 いつごろだったか覚えていない → 問12へ 7 同和問題や同和地区のことは知らない → 問13へ
問5-1	（問5で1～6に○印をつけられた方に、お尋ねします。） あなたが初めてそのことを知ったのは、何によってでしょうか。（○は1つだけ）	問13	（問12で1～6に○印をつけられた方に、お尋ねします。） あなたが初めて同和問題について知ったのは、何によってでしょうか。（○は1つだけ）	問12	（問11で1～6に○印をつけられた方に、お尋ねします。） あなたが初めて同和問題や同和地区について知ったのは、何によってでしょうか。（○は1つだけ）
	1 父母から 12.9 2 祖父母から 2.2 3 祖父母・父母以外の家族・親戚から 2.2 4 近所の人から 2.6 5 職場の人から 3.4 6 学校の授業で 33.5 7 学校の友達から 4.9 8 同和地区が近くにあったから 3.7 9 同和問題についての集会や研修会で 3.6 10 新聞、本、テレビ、ラジオなどで 6.2 11 インターネットで 0.5 12 県や市町村の広報誌や冊子などで 1.3 13 その他（ ） 1.2 14 覚えていない 4.7 無回答 17.2		1 父母から 2 祖父母から 3 祖父母・父母以外の家族・親戚から 4 近所の人から 5 職場の人から 6 学校の授業で 7 友人から 8 同和地区が近くにあったから 9 同和問題についての集会や研修会で 10 新聞、本、テレビ、ラジオなどで 11 インターネットで 12 県や市町村の広報誌や冊子などで 13 その他（ ） 14 覚えていない		1 父母から 2 祖父母から 3 祖父母・父母以外の家族・親戚から 4 近所の人から 5 職場の人から 6 学校の授業で 7 友人から 8 同和地区が近くにあったから 9 同和問題についての集会や研修会で 10 新聞、本、テレビ、ラジオなどで 11 インターネットで 12 県や市町村の広報誌や冊子などで 13 その他（ ） 14 覚えていない
問6	被差別部落、同和地区などと呼ばれてきた地区やその地区に住んでいる人々に対する差別についてどう思いますか。アからクまでのそれぞれに○印をつけてください。（ア～クのすべての事項について、あなたのお考えに最も近い1つに○） （1.差別は厳しい/2.多少差別はある/3.差別はない/4.わからない/5.同和地区のことは知らない/無回答）		(削除)		(削除)
	ア. 進学などの教育の面 2.0/8.9/30.9/36.6/13.2/8.4 イ. 就職などの面 3.8/21.8/17.2/37.1/12.0/8.1 ウ. 結婚の面 10.9/30.5/8.1/31.2/11.6/7.7 エ. 生活環境面 3.4/17.4/22.7/35.6/12.2/8.6 オ. 日常のつきあいの面 2.5/15.1/29.3/33.5/12.1/7.7 カ. 社会における偏見意識 6.9/31.0/12.8/30.3/10.7/8.4 キ. インターネットへの書き込みなど 7.8/15.5/9.6/46.5/11.8/8.8 ク. 同和地区の家や土地の購入の面 8.5/20.8/7.7/41.9/12.8/8.5		(削除)		(削除)

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
		問14	あなたが、同和問題に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問13	あなたが、同和問題に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
			1 結婚するときに周囲が反対すること 2 就職の際や職場において不利・不当な扱いをすること 3 差別的な発言や行動をすること 4 差別的なはり紙や落書きをすること 5 就職や結婚の際に身元調査をすること 6 インターネットやSNSを利用して差別的な情報を掲載すること 7 家や土地の購入、マンション等を建設する際に同和地区かどうか調べること 8 その他（ ） 9 特にない 10 わからない		1 結婚するときに周囲が反対すること 2 就職の際や職場において不利・不当な扱いをすること 3 差別的な発言や行動をすること 4 差別的なはり紙や落書きをすること 5 就職や結婚の際に身元調査をすること 6 インターネットやSNSを利用して差別的な情報を掲載すること 7 家や土地の購入、マンション等を建設する際に同和地区かどうか調べること 8 その他（ ） 9 特にない 10 わからない
問7-ア	以下の場合において、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。それぞれ、その立場となった場合にどうするかをお考えの上、お答えください。（ア～ウのすべての事項について、あなたのお考えに最も近いもの1つに○） あなたの身近な人が、同和地区の出身者に対して差別的な発言をしたり、態度を示した場合（〇は1つだけ）	問15	以下の場合において、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。それぞれ、その立場となった場合にどうするかをお考えの上、お答えください。 （ア～ウのすべての事項について、あなたのお考えに最も近いもの1つに○） あなたの身近な人が、同和地区の出身者に対して差別的な発言をしたり、態度を示した場合（〇は1つだけ）	問14	以下の場合において、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。それぞれ、その立場となった場合にどうするかをお考えの上、お答えください。 （ア～ウのすべての事項について、あなたのお考えに最も近いもの1つに○） あなたの身近な人が、同和地区の出身者に対して差別的な発言をしたり、態度を示した場合（〇は1つだけ）
	1 差別をしてはいけないと注意し、お互いよく話し合う 39.3 2 何も言わないでそのまましておく 21.0 3 同和問題には、かかわらない方がいいと言う 10.8 4 その他（ ） 3.1 5 わからない 21.3 無回答 4.4		1 差別をしてはいけないと注意し、お互いよく話し合う 2 何も言わないでそのまましておく 3 同和問題には、かかわらない方がいいと言う 4 その他（ ） 5 わからない		1 差別をしてはいけないと注意し、お互いよく話し合う 2 何も言わないでそのまましておく 3 同和問題には、かかわらない方がいいと言う 4 その他（ ） 5 わからない
問7-イ	あなたの身近な人から「同和地区の出身者との結婚について、家族から強い反対を受けている」と相談を受けた場合（〇は1つだけ）	問16	あなたの身近な人から「同和地区の出身者との結婚について、家族から強い反対を受けている」と相談を受けた場合（〇は1つだけ）	問15	あなたの身近な人から「同和地区の出身者との結婚について、家族から強い反対を受けている」と相談を受けた場合（〇は1つだけ）
	1 家族の考えに関わらず結婚すればよいと言う 15.3 2 家族を説得し、二人の意志を貫いて結婚すればよいと言う 44.6 3 家族の強い反対があるのだから、慎重に考えてはどうかと言う 17.8 4 結婚には反対だと言う 0.8 5 その他（ ） 1.5 6 わからない 16.2 無回答 3.8		1 家族の考えに関わらず結婚すればよいと言う 2 家族を説得し、二人の意志を貫いて結婚すればよいと言う 3 家族の強い反対があるのだから、慎重に考えてはどうかと言う 4 結婚には反対だと言う 5 その他（ ） 6 わからない		1 家族の考えに関わらず結婚すればよいと言う 2 家族を説得し、二人の意志を貫いて結婚すればよいと言う 3 家族の強い反対があるのだから、慎重に考えてはどうかと言う 4 結婚には反対だと言う 5 その他（ ） 6 わからない
問7-ウ	あなたが引っ越しや住居の購入などの理由で不動産を探していたところ、希望する条件にあう不動産が見つかったため、賃貸もしくは購入の契約をしようと考えていたが、そこが同和地区内または同和地区と同じ校区内にあることが分かった場合（〇は1つだけ）	問17	あなたが、引っ越しのため不動産を探していたところ、希望する条件にあう不動産が見つかったため、契約をしようと考えていたが、そこが同和地区内にあることが分かった場合（〇は1つだけ）	問16	あなたが、引っ越しのため不動産を探していたところ、希望する条件にあう不動産が見つかったため、契約をしようと考えていたが、そこが同和地区内にあることが分かった場合（〇は1つだけ）
	1 そのまま契約を行う 26.8 2 契約を取りやめ、別の不動産を探す 23.9 3 その他（ ） 2.7 4 わからない 42.4 無回答 4.2		1 そのまま契約を行う 2 契約を取りやめ、別の不動産を探す 3 その他（ ） 4 わからない		1 そのまま契約を行う 2 契約を取りやめ、別の不動産を探す 3 その他（ ） 4 わからない

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
問8	あなた自身は同和問題について、どのように考えますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。（○は1つだけ）	問18	あなた自身は同和問題について、どのように考えますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。（○は1つだけ）		(削除)
	1 「基本的人権」にかかわる問題であるから、自分も国民の一人として、この問題の解決に努力したい 19.7 2 自分としてはどうしようもないが、国や市などが政策で解決すべきである 38.2 3 この問題は、自分ではどうしようもないから、なりゆきに任せるより仕方がない 7.6 4 この問題は同和地区の人々だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題である 1.0 5 社会的問題としては解決している 7.7 6 その他（ ） 4.4 7 わからない 17.4 無回答 4.0		1 「基本的人権」にかかわる問題であるから、自分も国民の一人として、この問題の解決に努力したい 2 自分としてはどうしようもないが、国や市などが政策で解決すべきである 3 この問題は、自分ではどうしようもないから、なりゆきに任せるより仕方がない 4 この問題は同和地区の人々だけの問題だから、自分とは直接関係ない問題である 5 わざわざとりあげないで、そっとしておく方がよい 6 社会的問題としては解決している 7 その他（ ） 8 わからない		(削除)
問9	あなたは同和問題を解決するためには、どのような方向が望ましいと思いますか。（○は3つまで）		(削除)	問17	あなたは同和問題を解決するためには、どのような方向が望ましいと思いますか。（○は3つまで）
	1 市民が、自ら差別や人権について学ぶべきだと思う 35.3 2 国や地方自治体が、同和問題の解決に向けた教育・啓発活動や相談活動などの施策に効果的に取り組むべきだと思う 32.6 3 小・中学校などの人権教育で、同和問題に関する正しい知識を教える 46.1 4 わざわざとりあげないで、そっとしておく方がよい 22.0 5 同和地区の人々自身が、自分の生活向上に努力すべきであると思う 10.3 6 同和地区の人々が、一か所にかたまってしまうようにすればよいと思う 12.1 7 差別をなくすための解放運動に積極的に取り組むべきであると思う 4.4 8 差別をしたり、差別を利用するような場合には、法律で処罰するべきだと思う 14.3 9 何をしても、解決することはむずかしい 6.4 10 社会的問題としては解決している 6.5 11 その他（ ） 1.7 12 どうすればよいかわからない 7.0 無回答 3.3		(削除)		1 市民が、自ら差別や人権について学ぶべきだと思う 2 国や地方自治体が、同和問題の解決に向けた教育・啓発活動や相談活動などの施策に効果的に取り組むべきだと思う 3 小・中学校などの人権教育で、同和問題に関する正しい知識を教える 4 わざわざとりあげないで、そっとしておく方がよい 5 同和地区の人々自身が、自分の生活向上に努力すべきであると思う 6 同和地区の人々が、一か所にかたまってしまうようにすればよいと思う 7 差別をなくすための運動に積極的に取り組むべきであると思う 8 差別をしたり、差別を利用するような場合には、法律で処罰するべきだと思う 9 地域において活発に交流し、まちづくりをすすめる 選択肢追加 10 何をしても、解決することはむずかしい 11 社会的問題としては解決している 12 その他（ ） 13 わからない

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
女性に関する問題について					
問10	あなたが、女性に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問19	あなたが、女性に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問18	あなたが、女性に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
	1 家事・育児や介護などを男女が共同して行う社会の仕組みの未整備 40.1 2 「男は仕事、女は家庭」といった男女の固定的な役割分担意識を他人に押しつけること 34.1 3 「女流作家」、「女医」のように女性だけに用いられる言葉があること 5.7 4 就職時の採用条件、仕事の内容、昇給昇進における男女差など、職場における男女の待遇の違い 34.9 5 職場や学校などにおけるセクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）やマタニティ・ハラスメント（妊娠・出産等を理由とする不利益な取り扱い） 36.2 6 ドメスティック・バイオレンス（DV）（配偶者やパートナーからの暴力） 22.4 7 女性に対するストーカー行為（つきまとい行為）、痴漢行為 23.7 8 風俗産業や売春・買春（いわゆる「JKビジネス」を含む） 14.9 9 内容に関係なく女性の水着姿、裸体や媚びたポーズなどを使用した広告 6.9 10 女性のヌード写真などを掲載した雑誌、新聞やアダルトビデオ、ポルノ雑誌 8.4 11 その他（ ） 0.8 12 特にない 6.6 無回答 3.3	1 家事・育児や介護などを男女が共同して行う社会の仕組みの未整備 2 「男は仕事、女は家庭」といった男女の固定的な役割分担意識を他人に押しつけること 3 「女流作家」、「女医」のように女性だけに用いられる言葉があること 4 就職時の採用条件、仕事の内容、昇給昇進における男女差など、職場における男女の待遇の違い 5 職場や学校などにおけるセクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）やマタニティ・ハラスメント（妊娠・出産等を理由とする不利益な取り扱い） 6 ドメスティック・バイオレンス（DV）（配偶者やパートナーからの暴力） 7 女性に対するストーカー行為（つきまとい行為）、痴漢行為などの 8 風俗産業や売春・買春（いわゆる「JKビジネス※6」を含む） 9 内容に関係なく女性の水着姿、裸体や媚びたポーズなどを使用した広告 10 女性のヌード写真などを掲載した雑誌、新聞やアダルトビデオ、ポルノ雑誌 11 その他（ ） 12 特にない	1 家事・育児や介護などを男女が共同して行う社会の仕組みの未整備 2 社会の制度や慣行が男女共同参画の視点に立っていないこと 選択肢追加 3 様々な意思決定や方針決定の場での女性の参画率が低いこと 選択肢追加 4 「男は仕事、女は家庭」といった男女の固定的な役割分担意識を他人に押しつけること 5 「女流作家」、「女医」のように女性だけに用いられる言葉があること 6 就職時の採用条件、仕事の内容、昇給昇進における男女差など、職場における男女の待遇の違い 7 職場や学校などにおけるセクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）やマタニティ・ハラスメント（妊娠・出産等を理由とする不利益な取り扱い） 8 ドメスティック・バイオレンス（DV）（配偶者やパートナーからの暴力） 9 女性に対するストーカー行為（つきまとい行為）、痴漢行為 10 風俗産業や売春・買春（いわゆる「JKビジネス※6」を含む） 11 内容に関係なく女性の水着姿、裸体や媚びたポーズなどを使用した広告 12 女性のヌード写真などを掲載した雑誌、新聞やアダルトビデオ、ポルノ雑誌 13 その他（ ） 15 特にない 選択肢追加 16 わからない		
(注釈)	※5 JKビジネス：「女子高校生」などの未成年を雇い、表向きには性的サービスを行わない健全な営業を装いながら、「裏オプション」等と称し、性的なサービスを客に提供させるもの。	(注釈)	※6 JKビジネス：「女子高校生」などの未成年を雇い、表向きには性的サービスを行わない健全な営業を装いながら、「裏オプション」等と称し、性的なサービスを客に提供させるもの。	(注釈)	※6 JKビジネス：「女子高校生」などの未成年を雇い、表向きには性的サービスを行わない健全な営業を装いながら、「裏オプション」等と称し、性的なサービスを客に提供させるもの。
問11	女性の人権を守るために、必要なことはどのようなことだと思いますか。（〇は3つまで）	(削除)	(削除)	(削除)	(削除)
	1 様々な社会制度や慣行を男女共同参画の視点に立って見直す 30.7 2 性別による固定的な役割分担意識を是正し、男女平等・対等意識を広める 34.9 3 様々な意思決定や方針決定の場への女性の参画を促進する 21.3 4 女性の人権に関して、市民の理解と認識を深める 9.6 5 学校教育の中で、女性の人権についての教育を充実する 16.7 6 男女雇用機会均等法や労働基準法などの周知や、企業・労働者の意識啓発に努める 28.0 7 セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）や、ドメスティック・バイオレンス（DV）（配偶者やパートナーからの心身に与える暴力）の防止に取り組む 27.3 8 ストーカー行為等女性に対する犯罪の取締りを強化する 22.1 9 性犯罪、売買春、DVなどに対する相談体制を充実する 14.6 10 性の商品化、性情報の氾濫（はらん）が進む中、マスメディアにおける人権尊重のモラルの確立と自主的な取組を促進する 17.2 11 その他（ ） 2.3 12 特にない 6.1 無回答 4.1	(削除)	(削除)	(削除)	(削除)

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
子どもに関する問題について					
問12	あなたが、子どもに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問20	あなたが、子どもに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問19	あなたが、子どもに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
	1 いじめや無視、嫌がらせなどを受けること 46.9 2 いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをする事 36.5 3 教師が子どもを指導する等の理由で体罰を加えること 10.3 4 保護者などから、虐待（身体的、心理的、性的）や育児放棄されること 48.7 5 子どもの虐待に気付いても、見て見ぬふりをする事 21.0 6 学校や就職先の選択など子どもの意見について、大人がその意見を無視したり、大人の考えを押しつけたりすること 13.3 7 「子どもだから」という理由で、子どものプライバシーを尊重しないこと 7.4 8 子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されたり、貧困が世代を超えて連鎖したりすること 33.9 9 子どもの前で家族に暴力をふるうこと 12.8 10 児童買春、児童ポルノなどの対象となること 15.3 11 暴力や性など、子どもにとって有害な情報の氾濫（はらん） 11.5 12 不審者によるつきまといなど、子どもの安全をおびやかす行為 10.4 13 その他（ ） 0.8 14 特にない 2.5 無回答 3.3		1 いじめや無視、嫌がらせ（インターネットやSNS上の書き込みも含む）などを受けること 2 いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをする事 3 教師が子どもを指導する等の理由で体罰を加えること 4 保護者などから、虐待（身体的、心理的、性的）や育児放棄されること 5 子どもの虐待に気付いても、見て見ぬふりをする事 6 学校や就職先の選択など子どもの意見について、大人がその意見を無視したり、大人の考えを押しつけたりすること 7 「子どもだから」という理由で、子どものプライバシーを尊重しないこと 8 子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されたり、貧困が世代を超えて連鎖したりすること 9 子どもの前で家族に暴力をふるうこと 10 児童買春、児童ポルノなどの対象となること 11 暴力や性など、子どもにとって有害な情報の氾濫（はらん） 12 不審者によるつきまといなど、子どもの安全をおびやかす行為 13 ヤングケアラー※7にかかると問題 選択肢追加 14 その他（ ） 15 特にない 選択肢追加 16 わからない		※7 ヤングケアラー 年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負って、本来、大人が担うような家族の介護（障がい・病気・精神疾患のある保護者や祖父母への介護など）や世話（年下のきょうだいの世話など）をすることで、自らの育ちや教育に影響を及ぼしている18歳未満の子ども
問13	子どもの人権を守るために、必要なことはどのようなことだと思いますか。（〇は3つまで）	(削除)	(削除)	(削除)	(削除)
	1 子ども自身の意志や行動を、権利として尊重する 22.0 2 家庭、地域、学校の連携のもと、地域で子どもを育み、子どもの環境や活動を考えていこうという気運を高める 50.6 3 子どもの人権に関して、市民の理解と認識を深める 8.3 4 学校教育の中で、子どもの人権についての教育を充実する 15.1 5 学校において、いじめ問題の防止に対する取組を強化する 35.7 6 人権を大切にすることを育てるため、教職員等に対する研修を充実する 14.5 7 子どもに対する虐待や育児放棄の防止に対する取組を強化する 28.6 8 貧困の連鎖の防止に対する取組を強化する 22.7 9 犯罪や安全をおびやかす行為などから子どもを守る取組を進める 17.5 10 インターネットの適正利用を促進したり、マスメディア等が紙面・番組等の内容に配慮する 13.4 11 子ども自身が気軽に相談できる体制づくりや専門相談機能の充実・強化を図る 27.8 12 その他（ ） 2.1 13 特にない 2.0 無回答 3.3	(削除)	(削除)	(削除)	(削除)

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
高齢者に関する問題について					
問14	<p>あなたが、高齢者に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）</p> <p>1 仕事やボランティアなどを通して自分の能力を発揮する機会が少ないこと 18.1</p> <p>2 高齢者の意見や行動が尊重されないこと 6.4</p> <p>3 道路の段差や建物の階段など外出先での不便が多いこと 23.9</p> <p>4 地域社会から孤立すること 31.8</p> <p>5 生活に必要な情報がひとり暮らしの高齢者に十分に伝わりにくいこと 26.8</p> <p>6 住宅を容易に借りることができないこと 13.3</p> <p>7 家庭内での看護や介護において不当な扱いや虐待を受けること 9.2</p> <p>8 病院や介護施設等での看護や介護において不当な扱いや虐待を受けること 23.2</p> <p>9 高齢者に対する保健、医療、福祉などのサービスが十分でないこと 21.9</p> <p>10 認知症に対する誤解や偏見があること 10.7</p> <p>11 経済的に自立が困難なこと 27.1</p> <p>12 詐欺や悪徳商法などの財産侵害の被害を受けやすいこと 24.0</p> <p>13 「おじいちゃん」「おばあちゃん」などひとくりにされ、個人として尊重されないこと 4.3</p> <p>14 その他（ ） 0.1</p> <p>15 特にない 4.8</p> <p>無回答 2.5</p>	問21	<p>あなたが、高齢者に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）</p> <p>1 仕事やボランティアなどを通して自分の能力を発揮する機会が少ないこと</p> <p>2 高齢者の意見や行動が尊重されないこと</p> <p>3 道路の段差や建物の階段など外出先での不便が多いこと</p> <p>4 地域社会から孤立すること</p> <p>5 生活に必要な情報がひとり暮らしの高齢者に十分に伝わりにくいこと</p> <p>6 住宅を容易に借りることができないこと</p> <p>7 家庭内での看護や介護において不当な扱いや虐待を受けること</p> <p>8 病院や介護施設等での看護や介護において不当な扱いや虐待を受けること</p> <p>9 高齢者に対する保健、医療、福祉などのサービスが十分でないこと</p> <p>10 認知症に対する誤解や偏見があること</p> <p>11 経済的に自立が困難なこと</p> <p>12 詐欺や悪徳商法などの財産侵害の被害を受けやすいこと</p> <p>13 「おじいちゃん」「おばあちゃん」などひとくりにされ、個人として尊重されないこと</p> <p>13 その他（ ）</p> <p>14 特にない</p>	問20	<p>あなたが、高齢者に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）</p> <p>1 仕事やボランティアなどを通して自分の能力を発揮する機会が少ないこと</p> <p>2 高齢者の意見や行動が尊重されないこと</p> <p>3 道路の段差や建物の階段など外出先での不便が多いこと</p> <p>4 地域社会から孤立すること</p> <p>5 インターネットやスマートフォンを十分に活用できないことなどにより、生活に必要な情報がひとり暮らしの高齢者などに十分に伝わりにくいこと</p> <p>6 住宅を容易に借りることができないこと</p> <p>7 家庭内での看護や介護において不当な扱いや虐待を受けること</p> <p>8 病院や介護施設等での看護や介護において不当な扱いや虐待を受けること</p> <p>9 高齢者に対する保健、医療、福祉などのサービスが十分でないこと</p> <p>10 介護者に対する相談・支援体制が十分でないこと 選択肢追加</p> <p>11 認知症に対する誤解や偏見があること</p> <p>12 経済的に自立が困難なこと</p> <p>13 詐欺や悪徳商法などの財産侵害の被害を受けやすいこと</p> <p>14 「おじいちゃん」「おばあちゃん」などひとくりにされ、個人として尊重されないこと</p> <p>15 その他（ ）</p> <p>16 特にない 選択肢追加</p> <p>17 わからない 選択肢追加</p>
問15	<p>高齢者の人権を守るために、必要なことはどのようなことだと思いますか。（〇は3つまで）</p>	(削除)	(削除)	(削除)	(削除)
	<p>1 社会の重要な一員として、生きがいを持って生活し活動できるような環境づくりを行う 43.3</p> <p>2 高齢者一人ひとりの意志が大切にされる社会をつくる 13.9</p> <p>3 高齢者の人権に関して、市民の理解と認識を深める 9.2</p> <p>4 学校教育の中で、高齢者の人権についての教育を充実する 10.0</p> <p>5 建物の階段や道路の段差を解消するなど、バリアフリーを進める 24.1</p> <p>6 保健・医療・福祉関係従事者に対し、高齢者の人権に関する研修を充実する 11.1</p> <p>7 介護者のための相談・支援体制を充実する 30.6</p> <p>8 高齢者のための保健、医療、福祉サービスを充実する 32.6</p> <p>9 高齢者への犯罪に対する取締りを強化する 12.9</p> <p>10 高齢者教室や防犯教室など、高齢者を対象とした講座を充実する 6.6</p> <p>11 幅広い年齢層との連携・交流が図れるような取組をすすめる 24.7</p> <p>12 高齢者のための相談・支援体制を充実する 20.9</p> <p>13 その他（ ） 2.3</p> <p>14 特にない 3.5</p> <p>無回答 2.6</p>	(削除)	(削除)	(削除)	(削除)

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
障がい者に関する問題について					
問16	あなたが、障がい者に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問22	あなたが、障がい者に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問21	あなたが、障がい者に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
	1 障がい者の意見や行動が尊重されないこと 14.7 2 差別的な言動を受けること 33.0 3 聴覚や視覚に障がいのある人などへ必要な情報を伝える配慮が足りないこと 21.1 4 障がい者に対する理解を深める機会が少ないこと 31.6 5 道路の段差や建物の階段など外出先での不便が多いこと 29.8 6 働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと 38.2 7 住宅を容易に借りることができないこと 4.0 8 就職・職場で不利な扱いや搾取を受けること 15.4 9 家庭や病院・福祉施設等において不当な扱いや虐待を受けること 8.5 10 使える在宅サービスや福祉施設・病院が少ないこと 10.5 11 学校の受け入れ体制が不十分なこと 14.3 12 詐欺や悪徳商法などの財産侵害の被害を受けやすいこと 6.8 13 スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと 4.6 14 その他（ ） 0.4 15 特にない 5.5 無回答 3.2		1 障がい者の意見や行動が尊重されないこと 2 差別的な言動を受けること 3 聴覚や視覚に障がいのある人などへ必要な情報を伝える配慮が足りないこと 4 障がい者に対する理解を深める機会が少ないこと 5 道路の段差や建物の階段など外出先での不便が多いこと 6 働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと 7 住宅を容易に借りることができないこと 8 就職・職場で不利な扱いや搾取を受けること 9 家庭や病院・福祉施設等において不当な扱いや虐待を受けること 10 使える在宅サービスや福祉施設・病院が少ないこと 11 学校の受け入れ体制が不十分なこと 12 詐欺や悪徳商法などの財産侵害の被害を受けやすいこと 13 スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと 14 その他（ ） 15 特にない		1 障がい者の意見や行動が尊重されないこと 2 差別的な言動を受けること 3 聴覚や視覚に障がいのある人などへ必要な情報を伝える配慮が足りないこと 4 障がい者に対する理解を深める機会が少ないこと 5 道路の段差や建物の階段など外出先での不便が多いこと 6 働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと 7 住宅を容易に借りることができないこと 8 就職・職場で不利な扱いや搾取を受けること 9 家庭や病院・福祉施設等において不当な扱いや虐待を受けること 10 使える在宅サービスや福祉施設・病院が少ないこと 11 学校の受け入れ体制が不十分なこと 12 詐欺や悪徳商法などの財産侵害の被害を受けやすいこと 13 スポーツ・文化活動・地域活動に気軽に参加できないこと かつ、地域の人などと交流する機会が少ないこと 14 その他（ ） 15 特にない 16 わからない 選択肢追加
問17	障がい者の人権を守るために、必要なことはどのようなことだと思いますか。（〇は3つまで）	(削除)	(削除)	(削除)	(削除)
	1 障がいのある人もない人も、地域社会の中でともに暮らせる社会を目指す 48.7 2 障がい者一人ひとりの意志が大切にされる社会をつくる 17.7 3 障がい者団体、施設、作業所、民間福祉活動団体などの講演会や体験学習など、様々な機会をとらえて障がい者との交流を図る 16.1 4 障がい者の人権に関して、市民の理解と認識を深める 16.8 5 障がい者の視点に立った生活環境の整備（バリアフリー）を進める 28.3 6 障がい者のニーズにあった保健、医療、福祉サービスを充実する 23.6 7 障がい者の雇用を促進し、就労支援を充実する 30.2 8 学校教育の中で、障がい者の人権についての教育を充実する 13.7 9 特別支援学校や近隣の小・中学校の児童・生徒との交流教育などを実施し、障がいのある子どもに対する理解と認識を図る 19.3 10 障がいの特性に応じた教育を支援する仕組みを充実する 19.8 11 障がい者のための相談・支援体制を充実する 12.9 12 その他（ ） 1.3 13 特にない 3.6 無回答 2.4	(削除)	(削除)	(削除)	(削除)

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
外国人に関する問題について					
問18	あなたが、日本に居住する外国人に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問23	あなたが、日本に居住する外国人に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問22	あなたが、日本に居住する外国人に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
	1 外国人が日本で暮らす際、法令などにより、活動に制限がある場合があること 15.0 2 インターネット上での書き込みやヘイトスピーチ※6など、不当な差別的言動を受けること 16.8 3 外国籍であることを他に知られると差別や不利益を受けることがあるため、本名を名乗れない人もいること 12.6 4 外国人の意見が尊重されないこと 5.5 5 住宅を容易に借りることができないこと 9.2 6 国籍・民族・人種の違いを理由に、結婚を周囲に反対されること 9.1 7 外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、外国人が地域社会に十分に受け入れられないこと 28.1 8 日本語が不自由な外国人が、保健、医療、防災、教育などの生活に必要な情報を十分に手に入れることができないこと 31.7 9 駅や公共交通機関、文化・スポーツ施設、ショッピング施設などで外国語表示がなく、十分なサービスが受けられないこと 14.0 10 学校の受験資格が異なることや、日本語能力不足のため、外国人が日本で教育を受ける機会が限られること 13.6 11 外国人が就職・職場で不利な扱いや搾取を受けること 20.8 12 その他（ ） 0.4 13 特にない 16.0 無回答 7.3	1 外国人が日本で暮らす際、法令などにより、活動に制限がある場合があること 2 インターネット上での書き込みやヘイトスピーチ※7など、不当な差別的言動を受けること 3 外国籍であることを他に知られると差別や不利益を受けることがあるため、本名を名乗れない人もいること 4 外国人の意見が尊重されないこと 5 住宅を容易に借りることができないこと 6 国籍・民族・人種の違いを理由に、結婚を周囲に反対されること 7 外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、外国人が地域社会に十分に受け入れられないこと 8 日本語が不自由な外国人が、保健、医療、防災、教育などの生活に必要な情報を十分に手に入れることができないこと 9 駅や公共交通機関、文化・スポーツ施設、ショッピング施設などで外国語表示がなく、十分なサービスが受けられないこと 10 学校の受験資格が異なることや、日本語能力不足のため、外国人が日本で教育を受ける機会が限られること 11 外国人が就職・職場で不利な扱いや搾取を受けること 12 その他（ ） 13 特にない	1 外国人が日本で暮らす際、法令などにより、活動に制限がある場合があること 2 インターネット上での書き込みやヘイトスピーチ※7など、不当な差別的言動を受けること 3 外国籍であることを他に知られると差別や不利益を受けることがあるため、本名を名乗れない人もいること 4 外国人の意見が尊重されないこと 5 住宅を容易に借りることができないこと 6 国籍・民族・人種の違いを理由に、結婚を周囲に反対されること 7 外国の生活習慣や文化などへの理解が不足しており、外国人が地域社会に十分に受け入れられないこと 8 日本語が不自由な外国人が、保健、医療、防災、教育などの生活に必要な情報を十分に手に入れることができないこと 9 駅や公共交通機関、文化・スポーツ施設、ショッピング施設などで外国語表示がなく、十分なサービスが受けられないこと 10 学校の受験資格が異なることや、日本語能力不足のため、外国人が日本で教育を受ける機会が限られること 11 外国人が就職・職場で不利な扱いや搾取を受けること 12 その他（ ） 13 特にない 14 わからない 選択肢追加		
(注釈)	※6 ヘイトスピーチ：特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動	(注釈)	※7 ヘイトスピーチ：特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動	(注釈)	※8 ヘイトスピーチ：特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動
問19	日本に居住する外国人の人権を守るために、必要なことはどのようなことだと思いますか。（〇は3つまで）	(削除)	(削除)	(削除)	(削除)
	1 交流を通じて、日本人と外国人が互いの文化を理解するよう促す 32.9 2 外国人の人権に関して、市民の理解と認識を深める 8.5 3 学校教育の中で、外国人の人権についての教育を充実する 9.0 4 ヘイトスピーチなど、不当な差別的言動の解消に向けた取組を進める 13.5 5 外国人が住宅を借りたり、就労したりする際に、不利にならないような防止策を講じる 12.1 6 外国人に対する不法な雇用などへの取締りや罰則を強化する 24.2 7 外国人であることや日本語ができない場合でも、日本人と同等のサービス（医療、福祉、教育等）が受けられるようにする 19.9 8 駅や公共交通機関、文化・スポーツ施設、ショッピング施設などで外国語表示を増やす 12.0 9 外国人が日本語や生活ルール・マナーを学べる機会を増やす 47.6 10 外国人のための相談体制を充実する 15.3 11 外国人を支援する民間ボランティア団体を育成する 3.7 12 日本国籍を所持しない者でも、日本で長く暮らす外国人には、投票や献金などによる政治参加の機会を与える 4.9 13 海外から外国人女性等を連れてきて売春等を強要するなどの組織的犯罪に対する取締りを強化する 18.2 14 その他（ ） 0.4 15 特にない 7.7 無回答 4.6	(削除)	(削除)	(削除)	(削除)

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
H I V（エイズウイルス）感染者、ハンセン病患者などに関する問題について					
問20	あなたが、H I V（エイズウイルス）感染者などに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（○は3つまで）	問24	あなたが、H I V（エイズウイルス）感染者、 ハンセン病患者 などに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（○は3つまで）	問23	あなたが、H I V（ エイズウイルス ）感染者、 ハンセン病患者 などに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（○は3つまで）
	1 家族や親戚・友人等からつきあいを拒絶されること 36.1 2 結婚拒否や離婚を迫られること 14.9 3 職場や学校で不利な扱いを受けること 28.9 4 住宅を容易に借りることができないこと 3.7 5 宿泊施設・店舗等への入店や施設利用を拒否されること 9.1 6 病院で治療・入院を拒否されること 23.5 7 病気に関する個人情報が本人に無断で他人に伝えられるなど、プライバシーが守られないこと 24.7 8 マスメディアによって誤った内容を報道されること 22.2 9 悪意のある噂を流されたり差別的な言動を受けること 36.1 10 その他（ ） 0.0 11 特にない 13.0 無回答 8.8		1 家族や親戚・友人等からつきあいを拒絶されること 2 結婚拒否や離婚を迫られること 3 職場や学校で不利な扱いを受けること 4 住宅を容易に借りることができないこと 5 宿泊施設・店舗等への入店や施設利用を拒否されること 6 病院で治療・入院を拒否されること 7 病気に関する個人情報が本人に無断で他人に伝えられるなど、プライバシーが守られないこと 8 マスメディアによって誤った内容を報道されること 9 悪意のある噂を流されたり差別的な言動を受けること 10 その他（ ） 11 特にない		1 家族や親戚・友人等からつきあいを拒絶されること 2 結婚拒否や離婚を迫られること 3 職場や学校で不利な扱いを受けること 4 住宅を容易に借りることができないこと 5 宿泊施設・店舗等への入店や施設利用を拒否されること 6 病院で治療・入院を拒否されること 7 病気に関する個人情報が本人に無断で他人に伝えられるなど、プライバシーが守られないこと 8 マスメディアによって誤った内容を報道されること 9 悪意のある噂を流されたり差別的な言動を受けること 10 その他（ ） 11 特にない 12 わからない 選択肢追加
問21	H I V（エイズウイルス）感染者などの人権を守るために、必要なことはどのようなことだと思いますか。（○は3つまで）		(削除)		(削除)
	1 市民に対し、病気や感染予防のための正しい知識の普及啓発を行う 51.2 2 学校教育の中で、H I V（エイズウイルス）感染などに関する正しい知識や感染者の人権についての教育を充実する 54.6 3 感染者などの就職の機会を確保する 7.5 4 患者、感染者を支援するため、保健所、医療機関、N G O（非政府組織）などのネットワーク化を進める 24.9 5 プライバシーに配慮した医療体制の整備やカウンセリング体制を充実する 37.2 6 感染者などの生活や治療費を支援する 12.6 7 感染者などのための相談体制を充実する 22.5 8 その他（ ） 0.4 9 特にない 7.4 無回答 6.3		(削除)		(削除)

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
インターネットによる人権侵害について					
問22	あなたが、インターネットに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問25	あなたが、インターネットに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問24	あなたが、インターネットに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
	1 他人を誹謗中傷する表現や差別を助長する表現など、人権を侵害する情報を掲載すること 56.7 2 出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっていること 29.8 3 本人の承諾無く氏名や住所といった個人情報、写真などを掲載すること 38.9 4 ネットポルノなど違法・有害なホームページが存在すること 12.2 5 SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）における仲間はずしなどのネットいじめが発生していること 33.1 6 情報の発信者が匿名の場合が多いため、被害者が救済されにくいこと 21.7 7 情報の発信者が匿名の場合が多いため、利用者の倫理観が低下しやすいこと 20.0 8 個人情報の流出などの問題が多く発生していること 23.9 9 悪質商法によるインターネット取引での被害が発生していること 14.7 10 その他（ ） 0.3 11 特にない 4.2 無回答 4.8		1 他人を誹謗中傷する表現や差別を助長する表現など、人権を侵害する情報を掲載すること 2 出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっていること 3 本人の承諾無く氏名や住所といった個人情報、写真などを掲載すること 4 ネットポルノなど違法・有害なホームページが存在すること 5 SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）における仲間はずしなどのネットいじめが発生していること 6 情報の発信者が匿名の場合が多いため、被害者が救済されにくいこと 7 情報の発信者が匿名の場合が多いため、利用者の倫理観が低下しやすいこと 8 個人情報の流出などの問題が多く発生していること 9 悪質商法によるインターネット取引での被害が発生していること 10 その他（ ） 11 特にない		1 他人を誹謗中傷する表現や差別を助長する表現など、人権を侵害する情報を掲載すること 2 出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっていること 3 本人の承諾無く氏名や住所といった個人情報、写真などを掲載すること 4 ネットポルノなど違法・有害なホームページが存在すること 5 SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）における仲間はずしなどのネットいじめが発生していること 6 情報の発信者が匿名の場合が多いため、被害者が救済されにくいこと 7 情報の発信者が匿名の場合が多いため、利用者の倫理観が低下しやすいこと 8 個人情報の流出などの問題が多く発生していること 9 悪質商法によるインターネット取引での被害が発生していること 10 プロバイダや掲示板等の管理者等に対して、人権を侵害する情報の停止・削除を求める措置が十分ではないこと 選択肢追加 11 その他（ ） 12 特にない 選択肢追加 13 わからない 選択肢追加
問23	インターネットを使った人権侵害を防ぐために、あなたが必要だと思うことを選んでください。（〇は3つまで）		(削除)		(削除)
	1 インターネットのプロバイダーや情報管理者が、当該情報等の停止・削除を自主的に行う 42.9 2 不適切な情報発信者に対する監視・取締りを強化し、プロバイダーや掲示板等の管理者に対して、情報の停止、削除を求める 58.6 3 情報の収集・発信における個人の責任や、インターネットの適切な利用など、情報モラルに関して市民の意識の高揚に努める 23.9 4 学校教育の中で、情報モラルについての教育を充実する 27.8 5 被害を受けた人のための相談・救済体制を充実する 18.8 6 実名登録を義務づけるなど、情報の発信者に対する制限を設ける 31.6 7 加害者に対する罰則規定を設けるなど、法令等により規制する 34.9 8 その他（ ） 0.3 9 特にない 4.6 無回答 4.6		(削除)		(削除)

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
性的マイノリティに関する問題について					
問24	あなたが、性同一性障がい（からだの性と心の性が一致しない状態）や、同性愛・両性愛の方など性的マイノリティに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問26	あなたが、性同一性障がい（からだの性と心の性が一致しない状態）や、同性愛・両性愛の方など性的マイノリティに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問25	あなたが、性同一性障がい（からだの性と心の性が一致しない状態）や、同性愛・両性愛の方など性的マイノリティに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
	1 職場や学校でからかいや嫌がらせを受けること 26.8 2 悪意のある噂を流されたり差別的言動を受けること 39.4 3 相談できる相手が少ないこと 26.5 4 行政や民間サービスにおいて、同性パートナーが家族と同等の扱いを受けられない場合があること（住宅・医療・保険など） 19.1 5 就職・職場で不利な扱いを受けること 12.5 6 宿泊施設・店舗等への入店や施設利用を拒否されること 2.8 7 興味本位で見られたり、避けられたりすること 20.6 8 性的マイノリティに対する理解が不足しており、誤解や偏見があること 31.7 9 性的マイノリティに対する配慮が足りないこと（トイレ、入浴施設など） 10.7 10 法令や制度などの整備が十分でないこと 13.4 11 その他（ ） 0.1 12 特にない 13.6 無回答 6.5		1 職場や学校でからかいや嫌がらせを受けること 2 悪意のある噂を流されたり差別的言動を受けること 3 相談できる相手が少ないこと 4 行政や民間サービスにおいて、同性パートナーが家族と同等の扱いを受けられない場合があること（住宅・医療・保険など） 5 就職・職場で不利な扱いを受けること 6 宿泊施設・店舗等への入店や施設利用を拒否されること 7 興味本位で見られたり、避けられたりすること 8 性的マイノリティに対する理解が不足しており、誤解や偏見があること 9 性的マイノリティに対する配慮が足りないこと（トイレ、入浴施設など） 10 法令や制度などの整備が十分でないこと 11 その他（ ） 12 特にない		1 職場や学校でからかいや嫌がらせを受けること 2 悪意のある噂を流されたり差別的言動を受けること 3 相談できる相手が少ないこと 4 行政や民間サービスにおいて、同性パートナーが家族と同等の扱いを受けられない場合があること（住宅・医療・保険など） 5 就職・職場で不利な扱いを受けること 6 宿泊施設・店舗等への入店や施設利用を拒否されること 7 興味本位で見られたり、避けられたりすること 8 性的マイノリティに対する理解が不足しており、誤解や偏見があること 9 性的マイノリティに対する配慮が足りないこと（トイレ、入浴施設など） 10 法令や制度などの整備が十分でないこと 11 その他（ ） 12 特にない 13 わからない 選択肢追加
問25	性的マイノリティの人権を守るために、必要なことはどのようなことだと思いますか。（〇は3つまで）		(削除)		(削除)
	1 市民に対し、性的マイノリティについての正しい知識の普及啓発を行う 38.7 2 学校教育の中で、性的マイノリティの人権についての教育の充実や配慮を行う 34.4 3 性的マイノリティのための相談・支援体制を充実する 30.7 4 申請書等における性別記載欄の廃止など、性的マイノリティの存在を意識した配慮を行う 12.5 5 性的マイノリティの視点に立った生活環境の整備を進める（トイレ、入浴施設など） 14.2 6 企業等において、同性パートナーに対する福利厚生を拡大する 6.2 7 行政や民間サービスにおいて、家族と同等の扱いを受けられるようにする（住宅、医療、保険など） 24.3 8 法令や制度などの整備を進める 21.6 9 その他（ ） 0.3 10 特にない 13.8 無回答 7.2		(削除)		(削除)
		問27	あなたは、福岡市が実施している、「パートナーシップ宣誓制度」を知っていますか。（〇は1つだけ） 【福岡市パートナーシップ宣誓制度】 互いを人生のパートナーとし、相互の協力により、継続的に共同生活を行っている、又は継続的な共同生活を行うことを約した、一方又は双方が性的マイノリティである二人が、互いのパートナーであることを市長に対して宣誓する制度。宣誓をした二人に対しては、パートナーシップ宣誓書受領証を交付しています。	問26	あなたは、福岡市が実施している、「パートナーシップ宣誓制度」を知っていますか。（〇は1つだけ） 【福岡市パートナーシップ宣誓制度】 互いを人生のパートナーとし、相互の協力により、継続的に共同生活を行っている、又は継続的な共同生活を行うことを約した、一方又は双方が性的マイノリティである二人が、互いのパートナーであることを市長に対して宣誓する制度。宣誓をした二人に対しては、パートナーシップ宣誓書受領証を交付しています。
			1 知っている 2 名前は聞いたことがあるが、内容は知らない 3 知らない		1 知っている 2 名前は聞いたことがあるが、内容は知らない 3 知らない

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
ホームレスに関する問題について					
問26	あなたが、ホームレスに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問28	あなたが、ホームレスに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問27	あなたが、ホームレスに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
	1 ホームレスの人たちに対する誤った認識や偏見が存在していること 26.3 2 近隣住民等からの嫌がらせを受けること 13.3 3 通行人等から暴力をふるわれること 34.7 4 差別的な言動を受けること 23.3 5 就職・職場で不利な扱いを受けること 11.2 6 住宅を容易に借りることができないこと 22.8 7 宿泊施設・店舗等への入店や施設利用を拒否されること 5.5 8 経済的に自立が困難なこと 51.8 9 その他（ ） 0.4 10 特にない 11.9 無回答 4.9		1 ホームレスの人たちに対する誤った認識や偏見が存在していること 2 近隣住民等からの嫌がらせを受けること 3 通行人等から暴力をふるわれること 4 差別的な言動を受けること 5 就職・職場で不利な扱いを受けること 6 住宅を容易に借りることができないこと 7 宿泊施設・店舗等への入店や施設利用を拒否されること 8 経済的に自立が困難なこと 9 その他（ ） 10 特にない		1 ホームレスの人たちに対する誤った認識や偏見が存在していること 2 近隣住民等からの嫌がらせを受けること 3 通行人等から暴力をふるわれること 4 差別的な言動を受けること 5 就職・職場で不利な扱いを受けること 6 住宅を容易に借りることができないこと 7 宿泊施設・店舗等への入店や施設利用を拒否されること 8 経済的に自立が困難なこと 9 その他（ ） 10 特にない 11 わからない 選択肢追加
犯罪被害者やその家族に関する問題について					
問27	あなたが、犯罪被害者やその家族に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問29	あなたが、犯罪被害者やその家族に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問28	あなたが、犯罪被害者やその家族に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
	1 犯罪行為によって身体的・精神的に被害を受け、経済的負担など長期間被害に苦しむこと 63.8 2 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること 25.6 3 刑事裁判手続きにおいて必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと 27.3 4 事件に関して周囲に噂話をされること 21.2 5 マスメディアなどの報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材により私生活の平穏を保てなくなること 63.4 6 犯罪被害者自身にも原因やきっかけを与えるなどの落ち度があったと言われること 23.5 7 その他（ ） 0.6 8 特にない 7.5 無回答 4.2		1 犯罪行為によって身体的・精神的に被害を受け、経済的負担など長期間被害に苦しむこと 2 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること 3 刑事裁判手続きにおいて必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと 4 事件に関して周囲に噂話をされること 5 マスメディアなどの報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材により私生活の平穏を保てなくなること 6 犯罪被害者自身にも原因やきっかけを与えるなどの落ち度があったと言われること 7 その他（ ） 8 特にない		1 犯罪行為によって身体的・精神的に被害を受け、経済的負担など長期間被害に苦しむこと 2 捜査や刑事裁判において精神的負担を受けること 3 刑事裁判手続きにおいて必ずしも被害者の声が十分反映されるわけではないこと 4 事件に関して周囲に噂話をされること 5 マスメディアなどの報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材により私生活の平穏を保てなくなること 6 犯罪被害者自身にも原因やきっかけを与えるなどの落ち度があったと言われること 7 その他（ ） 8 特にない 9 わからない 選択肢追加
刑を終えて出所した人に関する問題について					
問28	あなたが、刑を終えて出所した人に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問30	あなたが、刑を終えて出所した人に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問29	あなたが、刑を終えて出所した人に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
	1 更生した人たちに対する誤った認識や偏見が存在していること 49.9 2 就職・職場で不利な扱いを受けること 42.6 3 住宅を容易に借りることができないこと 16.1 4 結婚を周囲に反対されること 8.6 5 悪意のある噂を流されたり差別的な言動を受けること 42.5 6 その他（ ） 0.4 7 特にない 18.8 無回答 7.0		1 更生した人たちに対する誤った認識や偏見が存在していること 2 就職・職場で不利な扱いを受けること 3 住宅を容易に借りることができないこと 4 結婚を周囲に反対されること 5 悪意のある噂を流されたり差別的な言動を受けること 6 その他（ ） 7 特にない		1 更生した人たちに対する誤った認識や偏見が存在していること 2 就職・職場で不利な扱いを受けること 3 住宅を容易に借りることができないこと 4 結婚を周囲に反対されること 5 悪意のある噂を流されたり差別的な言動を受けること 6 その他（ ） 7 特にない 8 わからない 選択肢追加

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
北朝鮮当局によって拉致された被害者等に関する問題について					
問29	あなたが、北朝鮮当局によって拉致された被害者等に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問31	あなたが、北朝鮮当局によって拉致された被害者等に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問30	あなたが、北朝鮮当局によって拉致された被害者等に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
	1 身体や居住移転の自由を奪われ帰国できないこと 68.6 2 拉致被害者及びその家族と一緒に生活するという当然の権利を奪われていること 65.6 3 拉致被害者の家族が、拉致被害者に関する情報を得ることができないこと 53.8 4 拉致被害者及びその家族が差別的な言動を受けること 5.5 5 拉致被害者及びその家族が興味本位で見られること 14.4 6 拉致問題に関する国民の理解が足りないこと 21.2 7 その他（ ） 1.0 8 特になし 4.8 無回答 3.4		1 身体や居住移転の自由を奪われ帰国できないこと 2 拉致被害者及びその家族と一緒に生活するという当然の権利を奪われていること 3 拉致被害者の家族が、拉致被害者に関する情報を得ることができないこと 4 拉致被害者及びその家族が差別的な言動を受けること 5 拉致被害者及びその家族が興味本位で見られること 6 拉致問題に関する国民の理解が足りないこと 7 その他（ ） 8 特になし		1 身体や居住移転の自由を奪われ帰国できないこと 2 拉致被害者及びその家族と一緒に生活するという当然の権利を奪われていること 3 拉致被害者の家族が、拉致被害者に関する情報を得ることができないこと 4 拉致被害者及びその家族が差別的な言動を受けること 5 拉致被害者及びその家族が興味本位で見られること 6 拉致問題に関する国民の理解が足りないこと 7 その他（ ） 8 特になし 9 わからない 選択肢追加
災害に伴う問題について					
問30	あなたが、地震などの災害が発生した際に、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問32	あなたが、地震などの災害が発生した際に、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問31	あなたが、地震などの災害が発生した際に、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
	1 避難生活でプライバシーが守られないこと 59.3 2 女性・障がい者・高齢者・外国人・乳幼児・妊婦・性的マイノリティ等への十分な配慮が行き届かないこと 49.2 3 デマや風評などにより被災者が差別的な言動を受けること 36.4 4 支援や被災状況などの必要な情報が行き届かないこと 33.5 5 避難生活の長期化によるストレスなどの二次的被害があること 68.6 6 その他（ ） 0.4 7 特になし 3.4 無回答 2.2		1 避難生活でプライバシーが守られないこと 2 女性・障がい者・高齢者・外国人・乳幼児・妊婦・性的マイノリティ等への十分な配慮が行き届かないこと 3 デマや風評などにより被災者が差別的な言動を受けること 4 支援や被災状況などの必要な情報が行き届かないこと 5 避難生活の長期化によるストレスなどの二次的被害があること 6 その他（ ） 7 特になし		1 避難生活でプライバシーが守られないこと 2 女性・障がい者・高齢者・外国人・乳幼児・妊婦・性的マイノリティ等への十分な配慮が行き届かないこと 3 デマや風評などにより被災者が差別的な言動を受けること 4 支援や被災状況などの必要な情報が行き届かないこと 5 避難生活の長期化によるストレスなどの二次的被害があること 6 その他（ ） 7 特になし 8 わからない 選択肢追加
働く人に関する問題について					
		問33	あなたが、働く人の人権に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	問32	あなたが、働く人の人権に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇は3つまで）
			1 いわゆるパワーハラスメント（パワハラ）があること 2 いわゆるセクシュアルハラスメント（セクハラ）があること 3 妊娠したことや育児休業の取得等を理由とした嫌がらせなどの妊娠・出産等ハラスメントがあること 4 顧客や取引先からの著しい迷惑行為などのカスタマーハラスメントがあること 5 非正規雇用など不安定な雇用形態から抜け出たくても抜けられないこと 6 職場でのいじめやいやがらせがあること 7 長時間労働などにより、仕事と生活の調和を保つことが難しいこと 8 同じ仕事でも、雇用形態により賃金に差があること 9 職業や職種によって差別や偏見があること 10 性別や性自認等によって差別や不利益があること 11 その他（ ） 12 特になし		1 いわゆるパワーハラスメント（パワハラ）があること 2 いわゆるセクシュアルハラスメント（セクハラ）があること 3 妊娠したことや育児休業の取得等を理由とした嫌がらせなどの妊娠・出産等ハラスメントがあること 4 顧客や取引先からの著しい迷惑行為などのカスタマーハラスメントがあること 5 非正規雇用など不安定な雇用形態から抜け出たくても抜けられないこと 6 職場でのいじめやいやがらせがあること 7 長時間労働などにより、仕事と生活の調和を保つことが難しいこと 8 同じ仕事でも、雇用形態により賃金に差があること 9 職業や職種によって差別や偏見があること 10 性別や性自認等によって差別や不利益があること 11 その他（ ） 12 特になし 13 わからない 選択肢追加

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票			4/25懇話会資料	R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
【人権問題への取組みについて】					
				問33	あなたは市民一人ひとりの人権が尊重されるために、どのようなことが必要だと思いますか（〇は3つまで）
					1 国や市などの行政機関における、人権啓発などの施策の推進 2 就学前教育機関や学校における人権教育の充実 3 家庭や地域における人権教育・啓発の推進 4 企業内での人権教育・啓発の推進 5 人権問題に深く関わる職業に従事する人（公務員、教職員、福祉関係者など）への人権教育・啓発の推進 6 地域での人権啓発を推進するリーダーの養成 7 差別や偏見につながる慣習や社会の仕組みを改善するための施策の充実 8 人権問題に取り組む団体やNPO等との連携・協働 9 人権に関する相談・支援体制の充実 10 人権侵害に対する救済策の強化 11 市において、人権尊重の視点に立った行政運営がなされていること 12 少子高齢化や国際化などの社会変化に応じた、ソフト・ハード両面での環境の整備 13 その他（ ） 14 特にない 15 わからない

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
【人権問題の教育・啓発について】					
		問34	あなたは、人権問題に関する情報をどこから得ていますか。 (あてはまるものすべてに○)	問34	あなたは、人権問題に関する情報をどこから得ていますか。 (あてはまるものすべてに○)
			1 市政だより 2 新聞 3 広報紙、ちらし 4 ポスター 5 ラジオ 6 テレビ 7 SNS (Twitter、LINE、Facebook など) 8 ホームページ 9 講演会、研修会 10 その他 () 11 特にない		1 市政だより 2 新聞 3 広報紙、ちらし 4 ポスター 5 ラジオ 6 テレビ 7 SNS (Twitter、LINE、Facebook など) 8 ホームページ 9 講演会、研修会 10 その他 () 11 特にない
問32	福岡市健康づくりサポートセンター（あいれふ）（中央区舞鶴2-5-1）の8階にある「福岡市人権啓発センター(ココロンセンター)」をご存じですか。（○は1つだけ）	問35	福岡市健康づくりサポートセンター（あいれふ）（中央区舞鶴2-5-1）の8階にあるあなたは、「福岡市人権啓発センター(ココロンセンター)」を知っていますか。（○は1つだけ）	問35	福岡市健康づくりサポートセンター（あいれふ）（中央区舞鶴2-5-1）の8階にあるあなたは、「福岡市人権啓発センター(ココロンセンター)」を知っていますか。（○は1つだけ）
	1 行ったことがある 5.5 2 行ったことはないが、事業の内容は知っている 6.1 3 名前だけしか知らない 26.0 4 知らない 60.8 無回答 1.7		1 行ったことがある 2 行ったことはないが、事業の内容は知っている 3 名前だけしか知らない 4 知らない		1 行ったことがある 2 行ったことはないが、事業の内容は知っている 3 名前だけしか知らない 4 知らない
問31	福岡市では、「人権尊重週間」（毎年12月4日から12月10日）における行事をはじめ、様々な人権問題解決への市民啓発を行っています。あなたがこの5年間に、見たり、聞いたりしたことがあるものを、すべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）	問36	福岡市では、人権問題についての啓発活動を行っています。あなたがこの5年間に、見たり、聞いたりしたことがあるものを、すべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）	問36	福岡市では、人権問題についての啓発活動を行っています。あなたがこの5年間に、見たり、聞いたりしたことがあるものを、すべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）
	1 市政だより（コラムや特集など） 61.7 2 「差別をなくすために 考えようみんなの人権」（市政だより12月1日号に同時折り込み配布） 27.8 3 ポスター 38.1 4 垂れ幕や横断幕 12.4 5 新聞の記事や広告 27.0 6 人権問題についての啓発映画 8.4 7 テレビの啓発CM 42.0 8 ラジオ番組 7.6 9 街頭啓発 7.3 10 人権啓発センターのホームページ 2.2 11 その他 () 1.3 12 見たり、聞いたりしたものはなし 13.9 無回答 2.3		1 市政だよりの人権啓発記事（コラムや特集など） 2 市政だより12月1日号同時配布の広報紙「考えようみんなの人権」 3 人権啓発テレビCM 4 ラジオ番組「こころのオルゴール」 5 人権啓発広報紙（ココロンセンターだよりなど） 6 人権尊重作品（標語・ポスター・作文） 7 人権尊重週間（12月4日から12月10日）の講演会（市民の集いなど） 8 ハートフルフェスタ福岡※9 9 人権問題に関する啓発DVD、図書などの貸し出し 10 デジタルサイネージ※10や掲示物（ポスター・横断幕など） 11 メールマガジンやSNS、動画投稿サイト（Youtubeなど）、インターネット広告 12 福岡市や福岡市人権啓発センターのホームページ 13 その他 () 14 見たり、聞いたりしたものはなし		1 市政だよりの人権啓発記事（コラムや特集など） 2 市政だより12月1日号同時配布の広報紙「考えようみんなの人権」 3 人権啓発テレビCM 4 ラジオ番組「こころのオルゴール」 5 人権啓発広報紙（ココロンセンターだよりなど） 6 人権尊重作品（標語・ポスター・作文） 7 人権尊重週間（12月4日から12月10日）の講演会（市民の集いなど） 8 ハートフルフェスタ福岡※9 9 人権問題に関する啓発DVD、図書などの貸し出し 10 デジタルサイネージ※10や掲示物（ポスター・横断幕など） 11 メールマガジンやSNS、動画投稿サイト（Youtubeなど）、インターネット広告 12 福岡市や福岡市人権啓発センターのホームページ 13 その他 () 14 見たり、聞いたりしたものはなし
		(注釈)	※9 ハートフルフェスタ：毎年秋にソリアプラザ等で実施している人権啓発フェスティバル ※10 デジタルサイネージ：屋外・店頭・公共空間・交通機関など、あらゆる場所で、ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するメディア	(注釈)	※9 ハートフルフェスタ：毎年秋にソリアプラザ等で実施している人権啓発フェスティバル ※10 デジタルサイネージ：屋外・店頭・公共空間・交通機関など、あらゆる場所で、ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するメディア

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票		4/25懇話会資料		R4調査票（案）	
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
		問37	あなたは、この5年間に、福岡市内で開催された人権問題に関する講演会や講座に参加したことがありますか。（○は1つ）	問37	あなたは、この5年間に、福岡市内で開催された人権問題に関する講演会や講座に参加したことがありますか。（○は1つ）
			1 参加したことがある（1回） → 問38へ 2 参加したことがある（複数回） → 問38へ 3 講演会や講座を知っていたが参加したことはない → 問39へ 4 講演会や講座が開催されていたことを知らない → 問39へ		1 参加したことがある（1回） → 問38へ 2 参加したことがある（複数回） → 問38へ 3 講演会や講座を知っていたが参加したことはない → 問39へ 4 講演会や講座が開催されていたことを知らない → 問39へ
問33	人権問題の解決のために、様々な講演会や人権講座などが開催されていますが、この5年間に、参加したことがありますか。 （1.開催を知らない/2.参加したことはない/3.1～2回参加した/4.3回以上参加した/無回答）（ア～コすべての事項について、あてはまるもの1つに○）	問38	（問37で1～2に○印をつけられた方に、お尋ねします。） 次のうちの講演会や講座に参加したことがありますか。（あてはまるものすべてに○）	問38	（問37で1～2に○印をつけられた方に、お尋ねします。） 次のうちの講演会や講座に参加したことがありますか。（あてはまるものすべてに○）
	ア. 公民館が主催する人権講座・研修会 40.9/39.7/10.4/2.8/6.2 イ. 市民センターでの人権講座・講演会 39.7/43.6/6.3/1.8/8.6 ウ. 人権啓発センターの講座・講演会・出前研修・ハートフルフェスタ※7・映画会など 42.7/40.1/6.9/0.8/9.6 エ. P T A主催の研修会 45.7/33.1/10.0/1.9/9.2 オ. 学校の人権学習参観 42.6/31.4/11.6/5.2/9.2 カ. 校区の人権尊重推進協議会等の講座等 43.1/38.5/7.0/2.3/9.2 キ. 企業を対象として市が行う研修会 52.6/33.5/3.2/1.2/9.5 ク. 上記以外で市が行う人権講座・講演会 48.8/37.4/3.4/0.7/9.7 ケ. 民間や団体等による講演会など 47.4/36.5/5.1/1.5/9.4 コ. 大学の公開講座や講義など 50.1/37.7/1.9/0.4/9.9 サ. その他（ ）		ア 公民館での講演会・人権講座・研修会 イ 市民センターでの講演会・人権講座・研修会 ウ 人権啓発センターが開催する講座・講演会・研修会 エ インターネットを活用したオンライン講座・研修会 オ 人権問題についての学習グループの活動や、グループ相互の交流会 カ 企業や団体、大学等が主催する講演会など キ 企業を対象とした行政が行う研修会 ク PTAや学校で開催される研修会、人権学習参観など ケ その他（ ）		ア 公民館での講演会・人権講座・研修会 イ 市民センターでの講演会・人権講座・研修会 ウ 人権啓発センターが開催する講座・講演会・研修会 エ インターネットを活用したオンライン講座・研修会 オ 人権問題についての学習グループの活動や、グループ相互の交流会 カ 企業や団体、大学等が主催する講演会など キ 企業を対象とした行政が行う研修会 ク PTAや学校で開催される研修会、人権学習参観など ケ その他（ ）
(注釈)	※7 ハートフルフェスタ：毎年秋に市役所ふれあい広場で実施している人権啓発フェスティバル		(削除)		(削除)
		問39	福岡市が実施する人権問題に関する講演会や講座、イベントについて、どのようなものであれば、あなたは参加したいと思いますか。（あてはまるもの3つまで○）	問39	福岡市が実施する人権問題に関する講演会や講座、イベントについて、どのようなものであれば、あなたは参加したいと思いますか。（あてはまるもの3つまで○）
			1 会場が公民館や市民センターなど家から近い公共の場である 2 会場が天神地区や博多駅周辺など、立ち寄りやすい場所である 3 オンラインを活用し自宅で参加（聴講）できるものである 4 人権問題の当事者による講演がある 5 著名人が出演している 6 ワークショップなど参加型のイベントである 7 他の行事やイベントに組み込まれている 8 その他（ ） 9 特にな 10 わからない		1 会場が公民館や市民センターなど家から近い公共の 施設 である 2 会場が天神地区や博多駅周辺など、立ち寄りやすい場所である 3 オンラインを活用し自宅で参加（聴講）できるものである 4 人権問題の当事者による講演がある 5 著名人が出演している 6 ワークショップなど参加型のイベントである 7 他の行事やイベントに組み込まれている 8 その他（ ） 9 特にな 10 わからない

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 調査票（案）〈新旧対照表〉

※下表中の青字は前回調査結果（単位：％）を示す

H29調査票			4/25懇話会資料		R4調査票（案）
設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
問33-1	(問33で一つでも「2」に○印をつけられた方にお尋ねします。) 参加しなかった理由をお聞かせください。(あてはまるものすべてに○)		(削除)		(削除)
	1 日程の都合がつかなかった 34.6 2 会場が不便な場所にあった 7.5 3 内容が魅力的ではなかった 10.1 4 人権問題に関心がない 8.4 5 人権問題のことはよく知っているため参加する必要はない 5.1 6 その他 () 5.5 7 特に理由はない 36.8 無回答 5.7		(削除)		(削除)
問34	あなたは人権問題についての理解を深めるにあたって、どのようなものが特に役立つとお考えでしょうか。(○は3つまで)	問40	あなたは人権問題についての理解を深めるにあたって、どのようなものが特に役立つとお考えでしょうか。(○は5つまで)	問40	あなたは人権問題についての理解を深めるにあたって、どのような啓発活動が特に役に立つと思いますか。(○は3つまで)
	1 人権啓発センターや市民センターなどでの講演会・研修会・学習会 49.7 2 公民館や集会所での講演会・研修会・学習会 20.4 3 人権問題についての学習グループの活動や、グループ相互の交流会 4.8 4 新聞 20.4 5 テレビ、ラジオ 49.7 6 映画、ビデオ 10.9 7 掲示物（ポスター・立看板・懸垂幕など） 9.2 8 広報紙（誌）、パンフレット、冊子 11.5 9 ホームページ、メールマガジン 5.5 10 人権問題についての資料・図書 2.6 11 学校での人権教育 48.7 12 幼稚園や保育園等での就学前教育 9.9 13 人権問題に関する相談窓口 12.5 14 その他 () 1.4 15 特になし 5.3		1 公民館・市民センターなど、地域での講演会・人権講座・研修会 2 人権啓発センターが開催する講座・講演会・研修会 3 インターネットを活用したオンライン講座・研修会 4 人権問題についての学習グループの活動や、グループ相互の交流会 5 新聞記事・広告 6 テレビ番組・CM 7 ラジオ番組・CM 8 人権問題に関する啓発DVD、図書などの貸し出し 9 デジタルサイネージや掲示物（ポスター・横断幕など） 10 市政だより、広報紙、パンフレット 11 ホームページ、インターネット広告（広告バナーなど） 12 メールマガジンやSNS、動画投稿サイト（YOUTUBEなど）での発信 13 幼稚園や保育園、学校などでの人権教育 14 人権問題に関する相談窓口 15 その他 () 16 特になし		1 公民館・市民センターなど、地域での講演会・人権講座・研修会 2 人権啓発センターが開催する講座・講演会・研修会 3 インターネットを活用したオンライン講座・研修会 4 人権問題についての学習グループの活動や、グループ相互の交流会 5 新聞記事・広告 6 テレビ番組・CM 7 ラジオ番組・CM 8 人権問題に関する啓発DVD、図書などの貸し出し 9 デジタルサイネージや掲示物（ポスター・横断幕など） 10 市政だより、広報紙、パンフレット 11 ホームページ、インターネット広告（広告バナーなど） 12 メールマガジンやSNS、動画投稿サイト（YOUTUBEなど）での発信 13 幼稚園や保育園、学校などでの人権教育 14 人権問題に関する相談窓口 13 その他 () 14 特になし 選択肢追加 15 わからない
【自由記述】					
問35	人権問題や人権行政に関して、ご意見などがありましたら、自由にご記入ください。	問41	人権問題や人権行政に関して、ご意見などがありましたら、自由にご記入ください。	問41	人権問題や人権行政に関して、ご意見などがありましたら、自由にご記入ください。

人権問題に関する市民意識調査 設問一覧 新旧対照表 36問⇒41問 (46問⇒42問) ※ () 内は枝問含めた数

★…新規設問

大項目	H29調査票		R4調査票 (案)	
	設問番号	設問/選択肢	設問番号	設問/選択肢
回答者について	(問36)	性別, 年齢, 職業, 福岡市での居住年数 (通年), 居住区について	問 1	性別、年齢、職業、福岡市での居住年数 (通年)、居住区について
人権問題全般について 10問⇒10問				(削除) あなたやあなたの周りにおいて、人権が守られていると感じるか
	問1	今の日本は人権が尊重されている社会だと思うか	問 2	今の日本は人権が尊重されている社会だと思うか
	問1-1	人権が尊重されていないと思うもの	問 3	今の日本で人権が尊重されていないと思うもの
	問2	人権問題にどの程度関心を持っているか	問 4	人権問題にどの程度関心を持っているか
	問2-1	関心を寄せる人権問題	問 5	関心を寄せる人権問題
			問 6	5年間に差別をされた経験
	問3-ア	5年間にどのような事柄の差別をされたか	問 7-1	5年間にどのような事柄の差別をされたか
	問3-イ	5年間にどのような事柄の差別をしたか	-	(削除)
	問3-ウ	5年間にどのように差別をされたか	問 7-2	5年間にどのように差別をされたか
	問3-エ	人権を侵害されたときの対処	問 8	人権を侵害されたときの対処
	問3-オ	人権侵害に対する制度について必要だと思うもの	-	(削除)
			問 9	★人権に関する3つの法律を知っているか
	問4	身元調査についてどのように考えるか	問10	身元調査についてどのように考えるか
同和問題 8問⇒7問	問5	同和地区を初めて知ったのはいつか	問11	同和問題や同和地区を初めて知ったのはいつか
	問5-1	同和地区を何によって知ったのか	問12	同和問題や同和地区を何によって知ったのか
	問6	同和問題に関する差別についてどう思うか	-	(削除)
			問13	★同和問題に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
	問7-ア	身近な人が同和地区の出身者に対して差別的な発言をした場合等、どうするか	問14	身近な人が同和地区の出身者に対して差別的な発言をした場合等、どうするか
	問7-イ	身近な人が同和地区出身者との結婚について強い反対を受けている場合どうするか	問15	身近な人が同和地区出身者との結婚について強い反対を受けている場合どうするか
	問7-ウ	住宅の賃貸・購入の際、その場所が同和地区または同和地区と同じ校区内にあると分かった場合	問16	引っ越しの際にその場所が同和地区にあると分かった場合
	問8	同和問題についてどのように考えるか	-	(削除)
問9	同和問題を解決するためにはどのような方向が望ましいと思うか	問17	同和問題を解決するためにはどのような方向が望ましいと思うか	

女性 2問⇒1問	問10	女性に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと	問18	女性に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
	問11	女性の人権を守るために必要なこと	—	(削除)
子ども 2問⇒1問	問12	子どもに関する事柄で人権上特に問題があると思うこと	問19	子どもに関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
	問13	子どもの人権を守るために必要なこと	—	(削除)
高齢者 2問⇒1問	問14	高齢者に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと	問20	高齢者に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
	問15	高齢者の人権を守るために必要なこと	—	(削除)
障がい者 2問⇒1問	問16	障がい者に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと	問21	障がい者に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
	問17	障がい者の人権を守るために必要なこと	—	(削除)
外国人 2問⇒1問	問18	日本に居住する外国人に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと	問22	日本に居住する外国人に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
	問19	日本に居住する外国人の人権を守るために必要なこと	—	(削除)
感染症 2問⇒1問	問20	H I V（エイズウイルス）感染者などに関する事柄で人権上特に問題があると思うこと	問23	H I V感染者、ハンセン病患者などに関する事柄で人権上、特に問題があると思うこと
	問21	H I V（エイズウイルス）感染者などの人権を守るために必要なこと	—	(削除)
インターネット 2問⇒1問	問22	インターネットに関する事柄で人権上特に問題があると思うこと	問24	インターネットに関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
	問23	インターネットを使った人権侵害を防ぐために必要だと思うこと	—	(削除)
性的マイノリティ 2問⇒2問	問24	性的マイノリティに関する事柄で人権上特に問題があると思うこと	問25	性的マイノリティに関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
	問25	性的マイノリティの人権を守るために必要なこと	—	(削除)
			問26	★「パートナーシップ宣誓制度」を知っているか
ホームレス 1問	問26	ホームレスに関する事柄で人権上特に問題があると思うこと	問27	ホームレスに関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
犯罪被害者等 1問	問27	犯罪被害者やその家族に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと	問28	犯罪被害者やその家族に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
刑を終えて出所した人 1問	問28	刑を終えて出所した人に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと	問29	刑を終えて出所した人に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
北朝鮮 1問	問29	北朝鮮当局によって拉致された被害者等に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと	問30	北朝鮮当局によって拉致された被害者等に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
災害 1問	問30	地震などの災害が発生した際に人権上特に問題があると思うこと	問31	地震などの災害が発生した際に人権上特に問題があると思うこと
働く人 1問			問32	★働く人の人権に関する事柄で人権上特に問題があると思うこと
人権問題全般 1問			問33	★一人ひとりの人権が尊重されるために、どのようなことが必要か
教育・啓発 に関すること 5問⇒7問			問34	★人権に関する啓発活動の情報をどこから得ているか
	問32	福岡市人権啓発センターを知っているか	問35	福岡市人権啓発センターを知っているか
	問31	5年間に、人権問題解決への市民啓発で見たたり聞いたりしたことがあるもの	問36	5年間に、人権問題についての啓発活動で見たたり聞いたりしたことがあるもの
			問37	★5年間に、講演会や講座に参加したことがあるか
	問33	5年間に、どの人権啓発に関する講演会や人権講座などに参加したことがあるか	問38	どの講演会や講座に参加したことがあるか
			問39	★人権問題に関する講演会や講座、イベントについて、どのようなものであれば、参加したいと思うか
	問33-1	人権啓発に関する講演会や人権講座などに参加しなかった理由	—	(削除)
	問34	人権問題についての理解を深めるにあたって、どのようなものが役立つと思うか	問40	人権問題についての理解を深めるにあたって、どのようなものが役立つと思うか
	問35	人権問題や人権行政に関して自由にご意見を記載	問41	人権問題や人権行政に関して自由にご意見を記載
	問36	性別、年齢、職業、福岡市での居住年数（通年）、居住区について	—	※問1へ

令和4年度人権問題に関する市民意識調査 集計・分析（案）

調査結果は、下記の3つの視点で集計・分析を行う。

分析により、市民意識の変化を把握するとともに、性別や年齢などの回答者属性、設問間のクロス集計により、ターゲットをしぼった啓発など、今後の施策のあり方検討の基礎資料とする。

1 過去の調査結果との経年比較

- ・すべての設問（新規・自由記述除く）について、過去の調査結果との経年比較を行う。

2 回答者属性と各設問のクロス集計

- ・すべての設問（自由記述除く）について、性別や年齢などの回答者属性と、クロス集計を行う。

性別、年齢等（問1）×人権が尊重されている社会か（問2）

×尊重されていない人権問題（問3）

.....

×人権問題への理解を深めるにあたり役立つもの（問40）

計 39 問

3 設問間のクロス集計

- ・設問間のクロス集計を行い、今後の施策を検討するにあたり、新しい視点を得る。

<分析例>

○人権問題の関心度によって、情報収集の手段にどのような違いがあるか

人権問題の関心度（問4）×情報収集の手段（問34）

○各人権啓発活動の認知度を高めるために、どのような手段を用いればよいか

（相関関係はあるか）

情報収集の手段（問34）×啓発活動の認知状況（問36）

○制度の認知状況（人権3法、パートナーシップ宣誓制度）と人権問題の関心度に相関関係はあるか

制度の認知度（問9、26）×人権問題の関心度（問4）